



花神の婿

虹祭祀譚

R18

柚子りゆう presented by Liry Rain

HANAGAMI
NO MUKO



虹祭祀譚

花神の婿

R18

柚りゆう presented by Liry Rain

HANAGAMI
NO MUKO

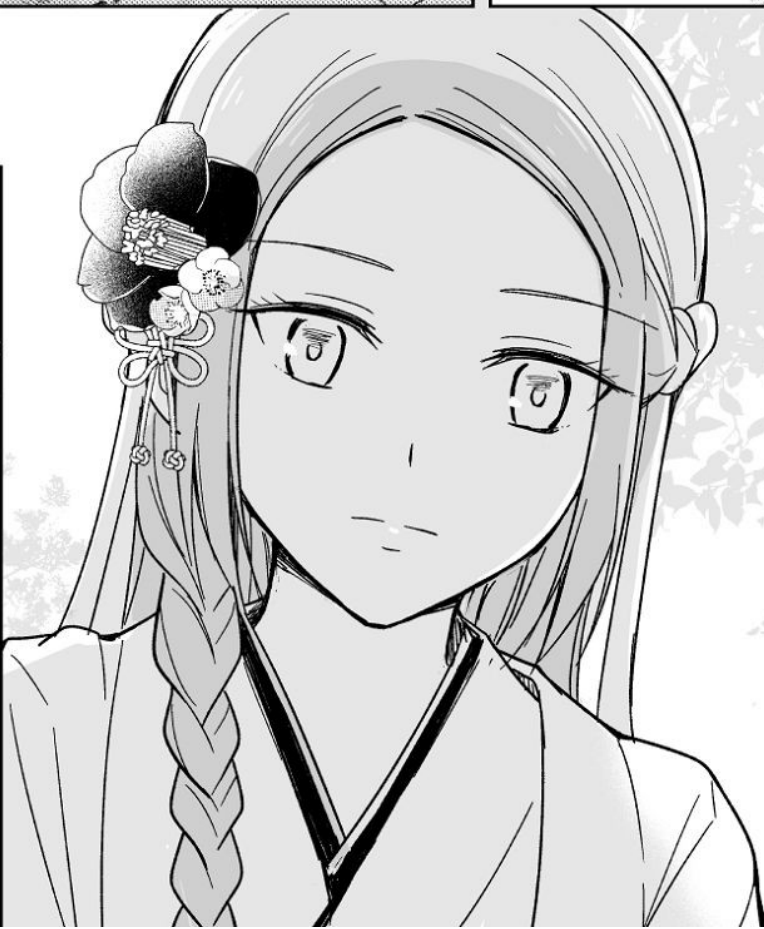


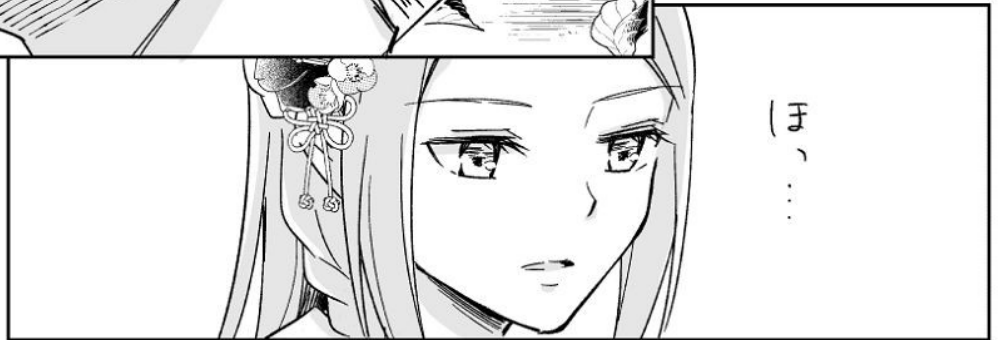
……熊に
やられたか



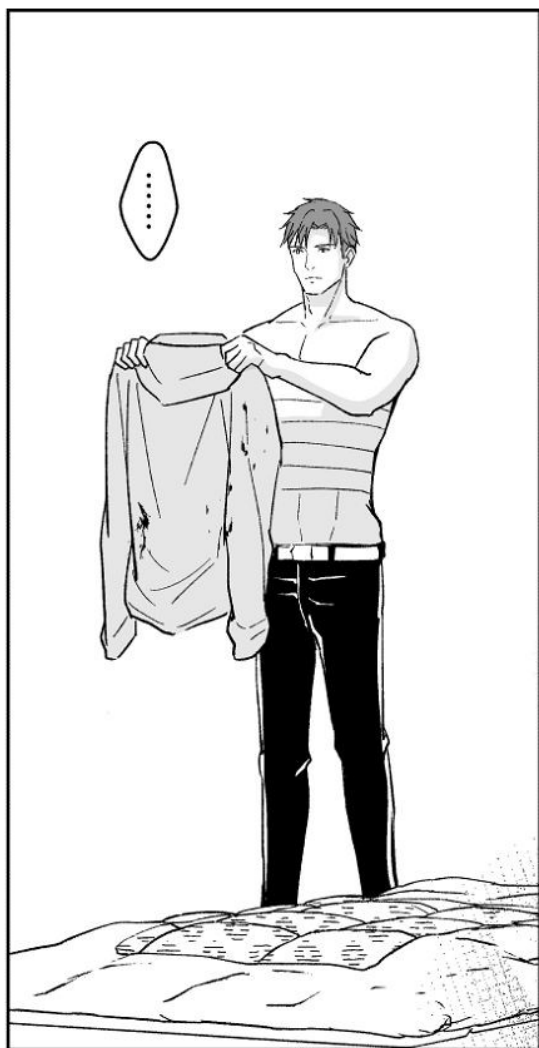
傷が深い

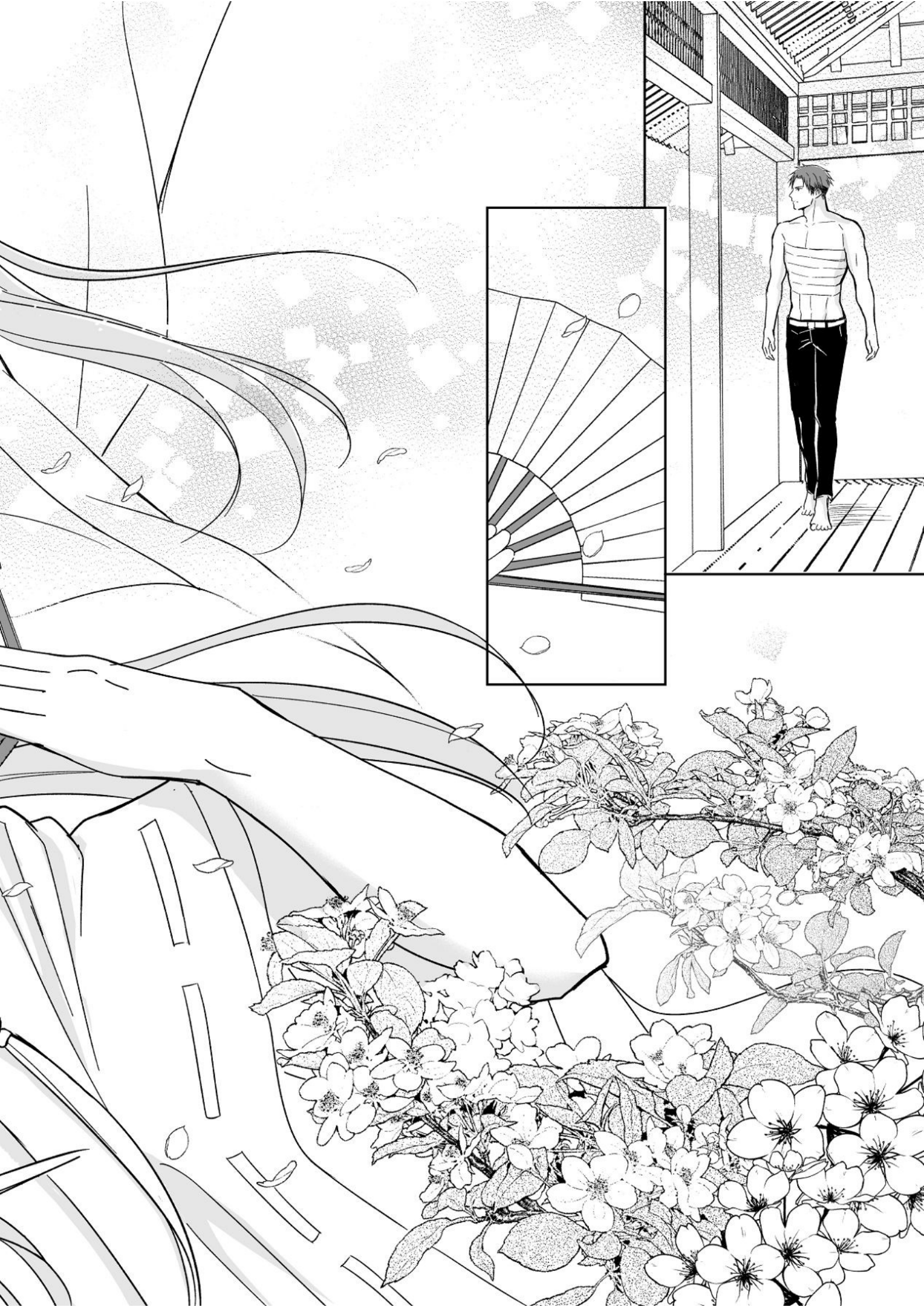
神域までは
もたんな

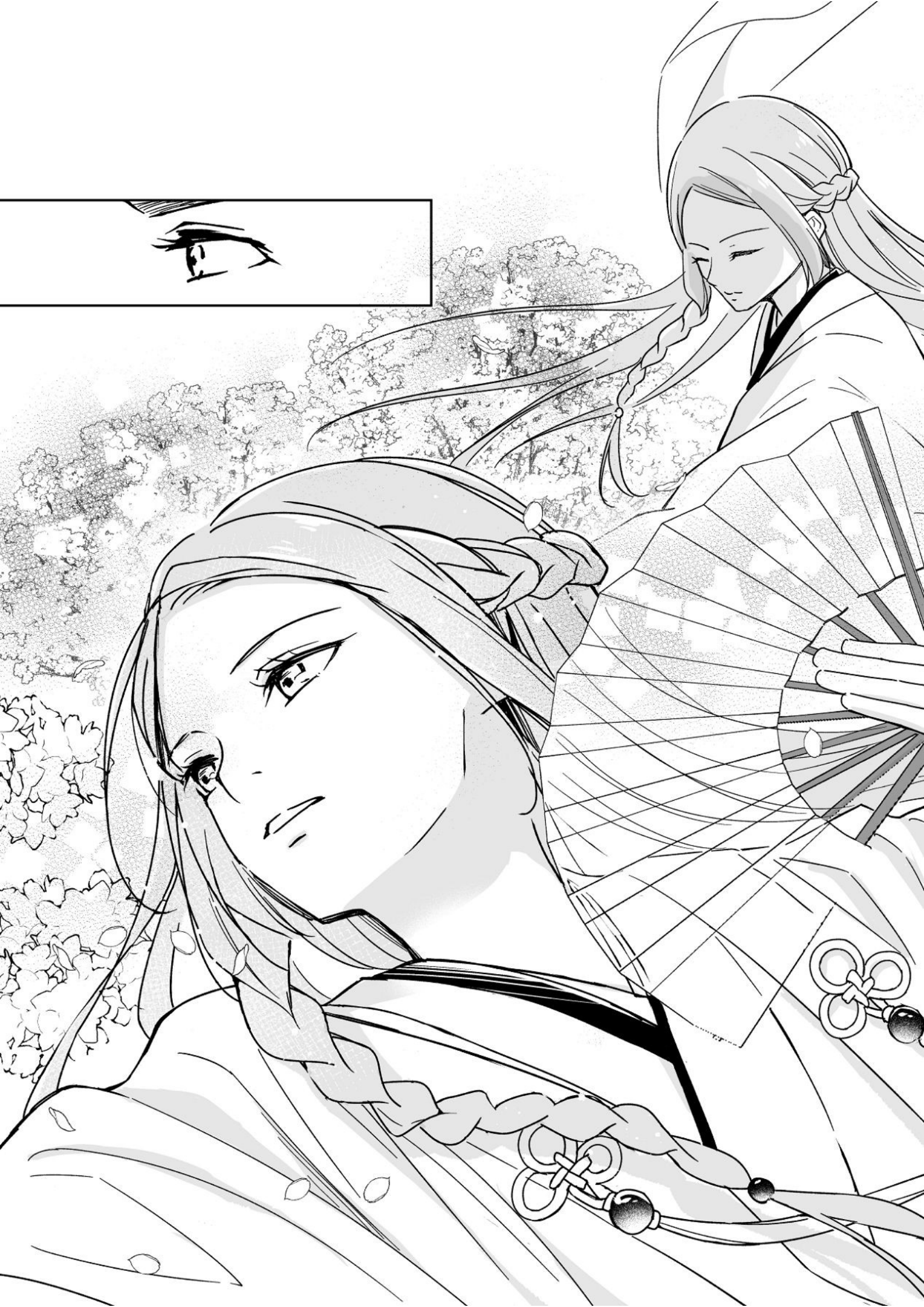


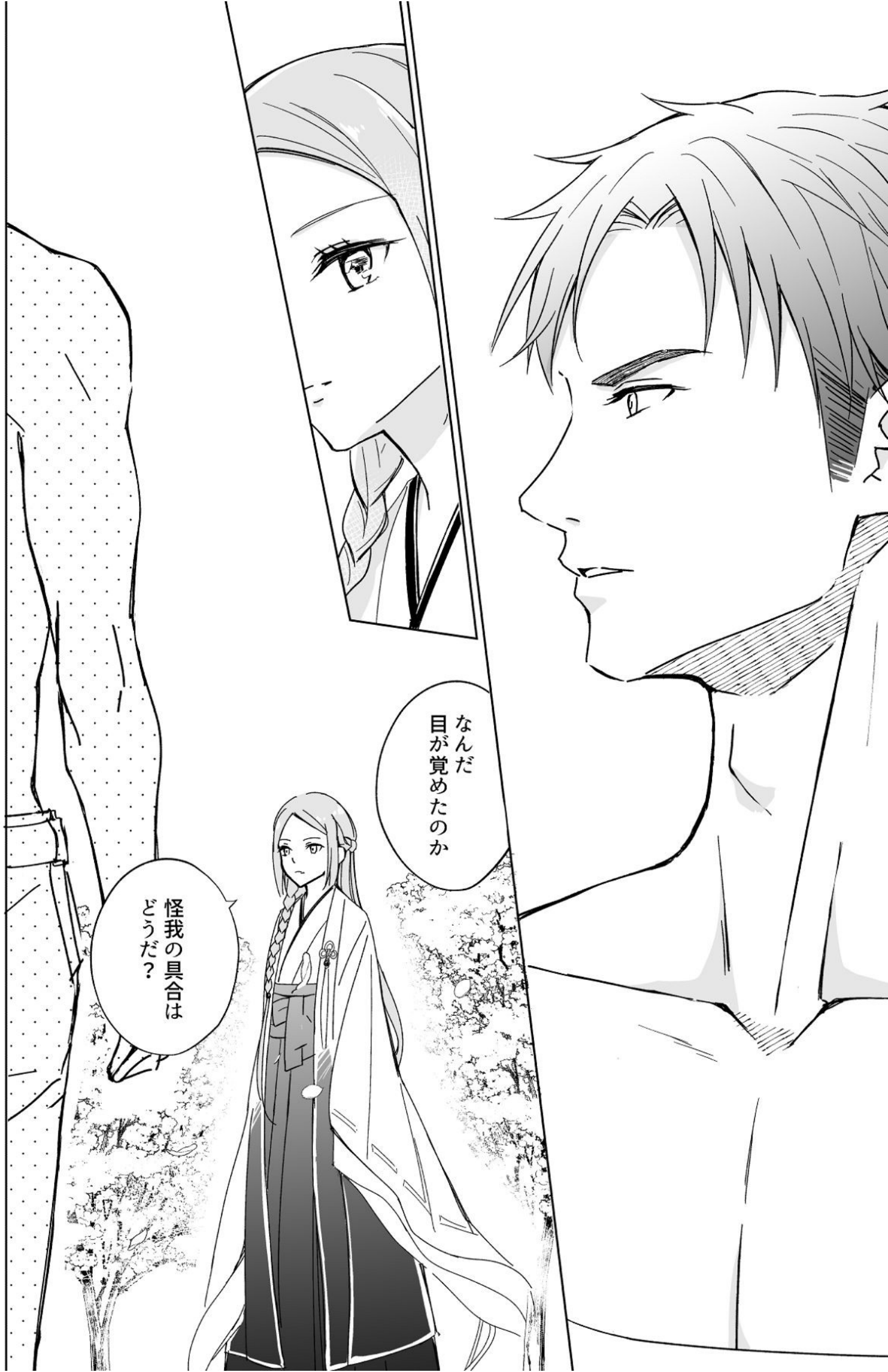






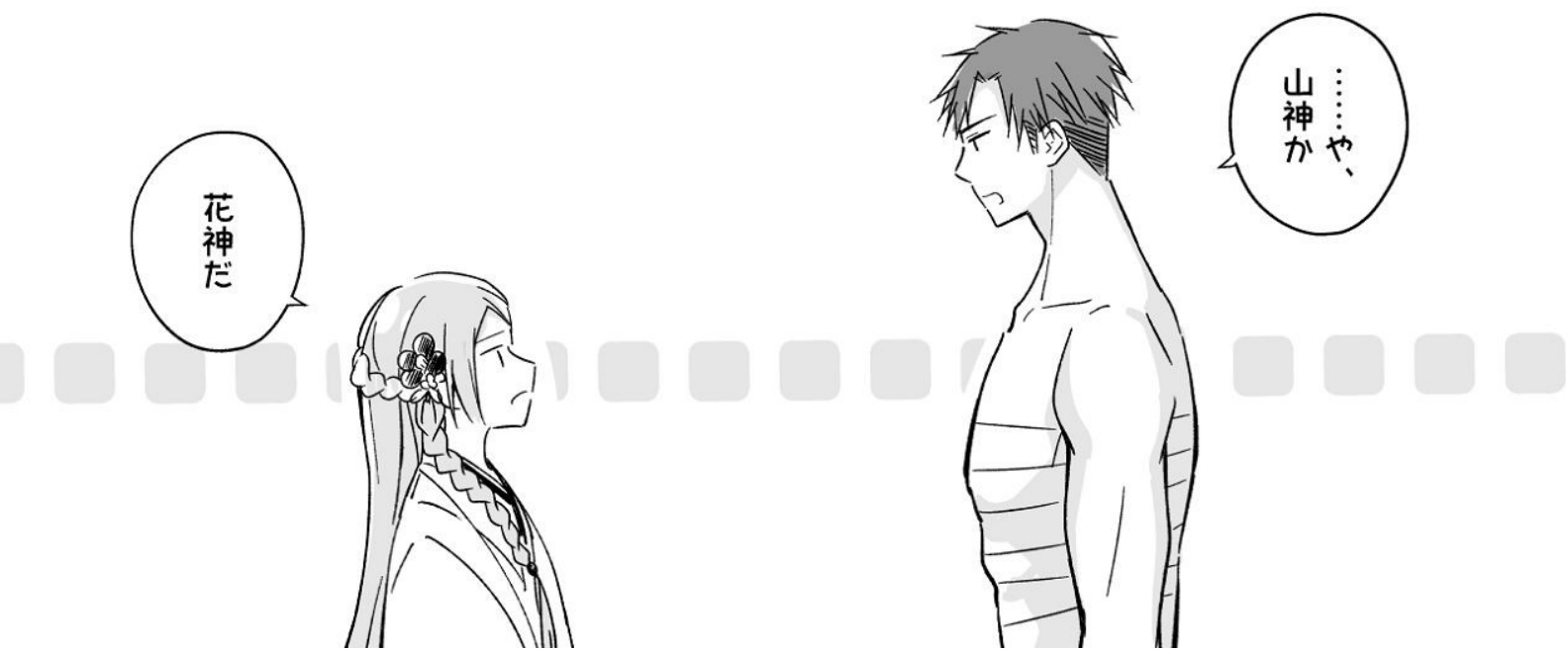
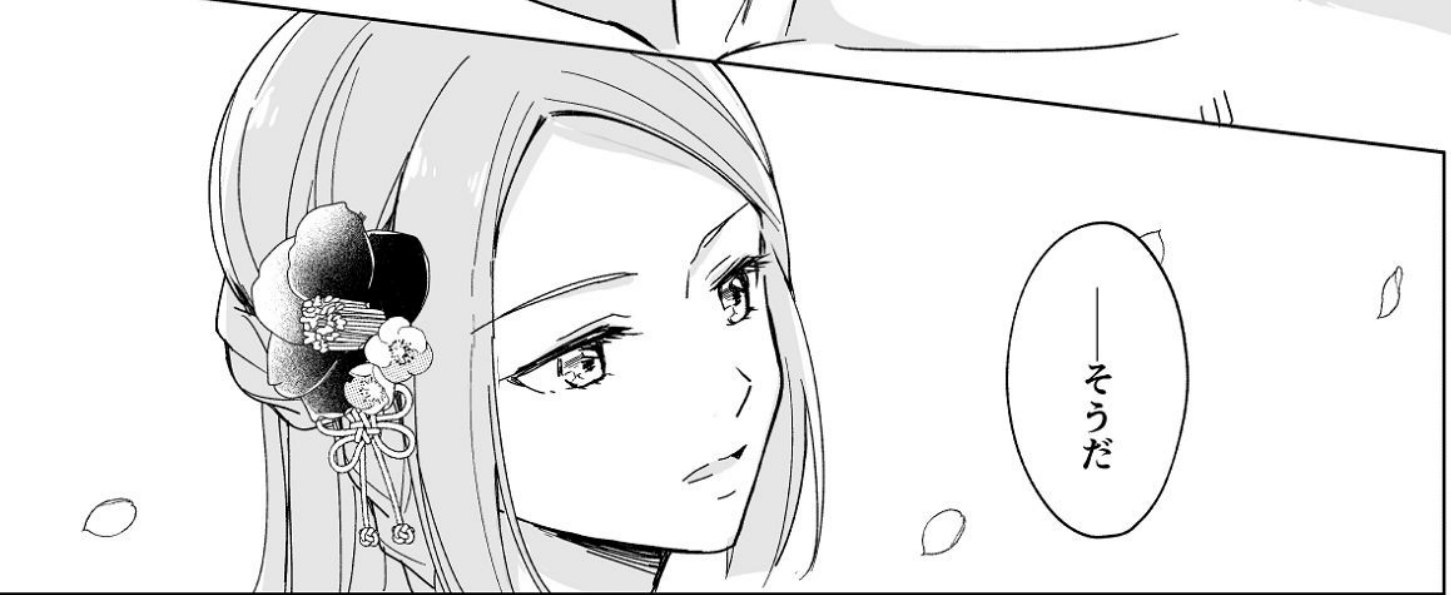
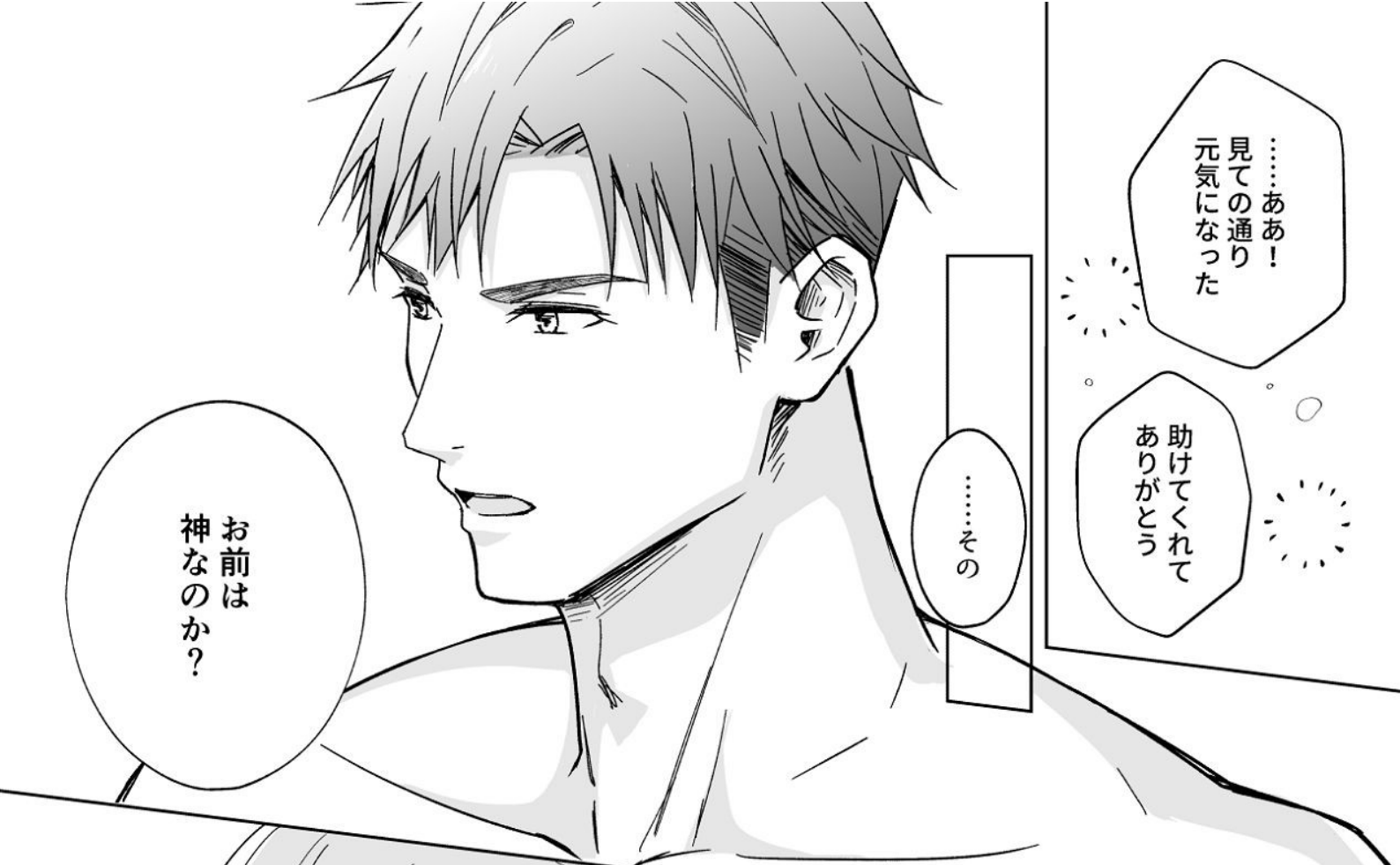






なんだ
目が覚めたのか

怪我の具合は
どうだ？





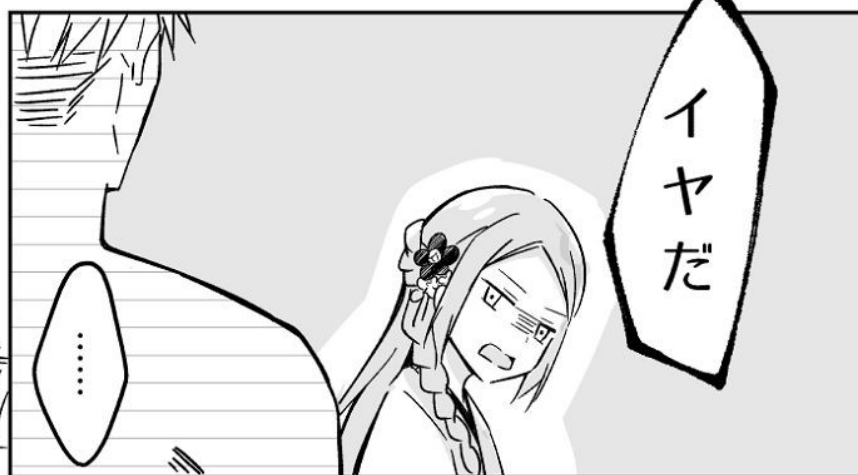
ここで働かせて
くれないかっ

恩返しが
したい！



怪我が
治ったなら
下界へ帰れ

それだけ
動けるなら
大丈夫だろう



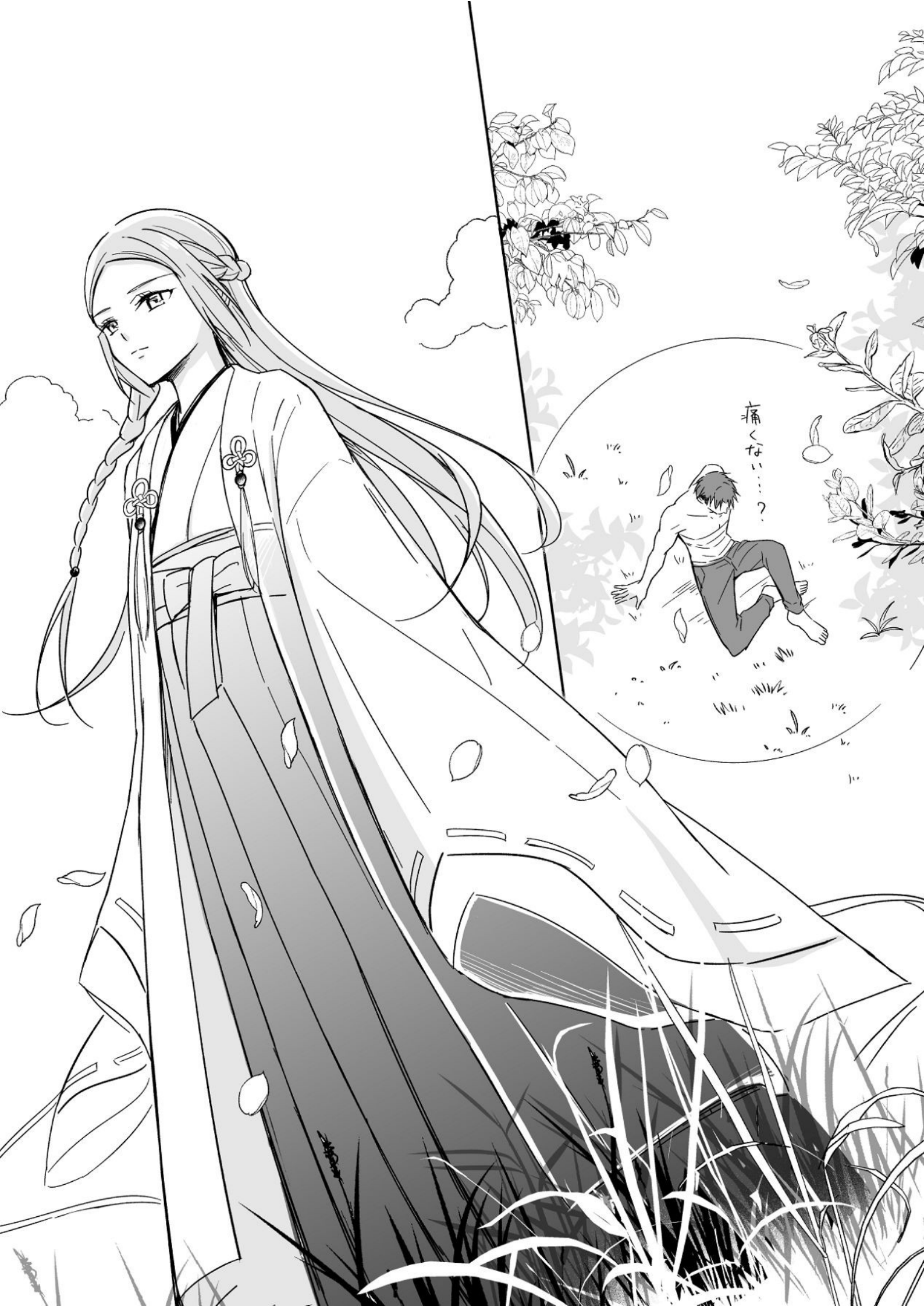
イヤだ

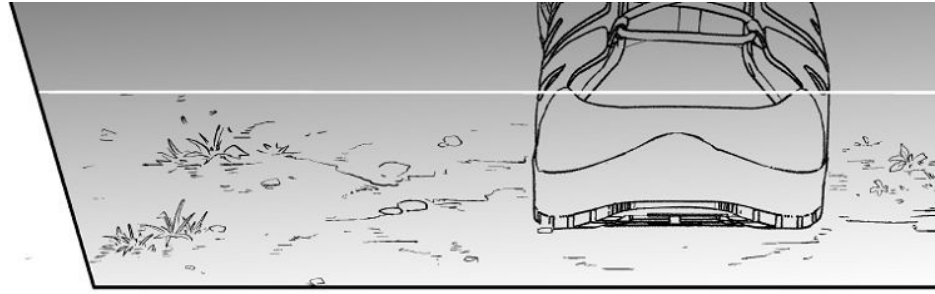
恩返しなど
いらん！

うるさい
さっさと
帰れ！

そこを
なんとかっ!!









今日も
いい天気だな…
ですね！

普通に話せ

こいつ
なんでここに
辿り着けるんだ

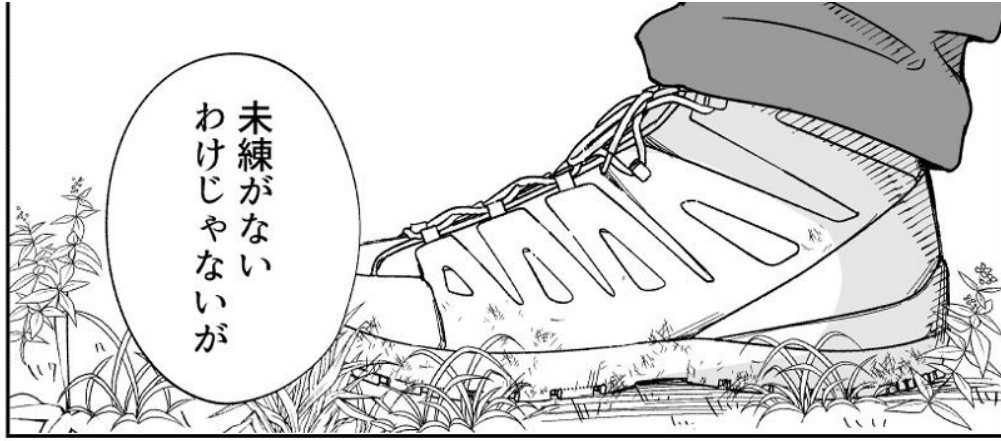


友達も職場の
同僚くらいしか…

退職して
きたんだけどな

あー…親はもう
いないんだ

お前
家族や友は？



未練がない
わけじゃないが

お前、
人の世に
未練がないのか

違う!!

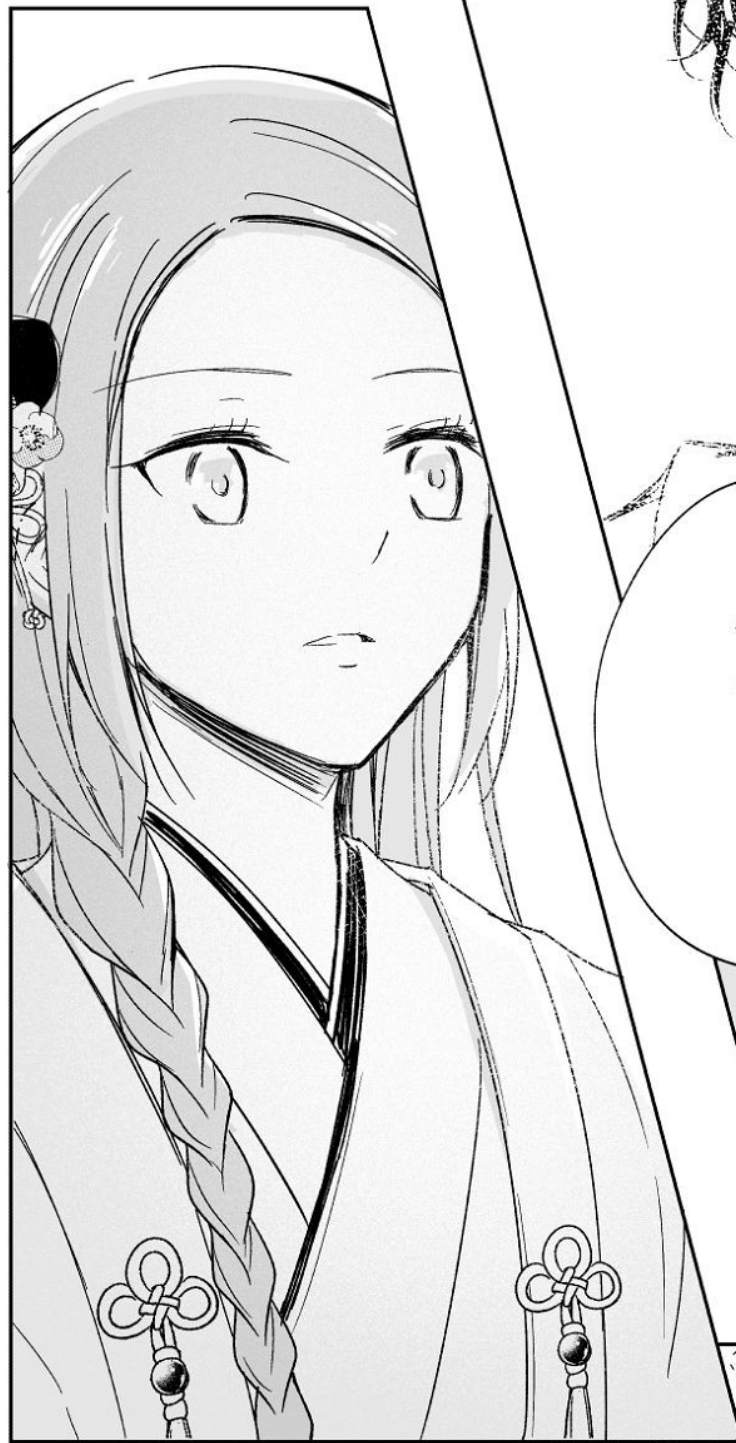
傍にいたくて
来た



お前に
惚れた!!

っ

十字
マ



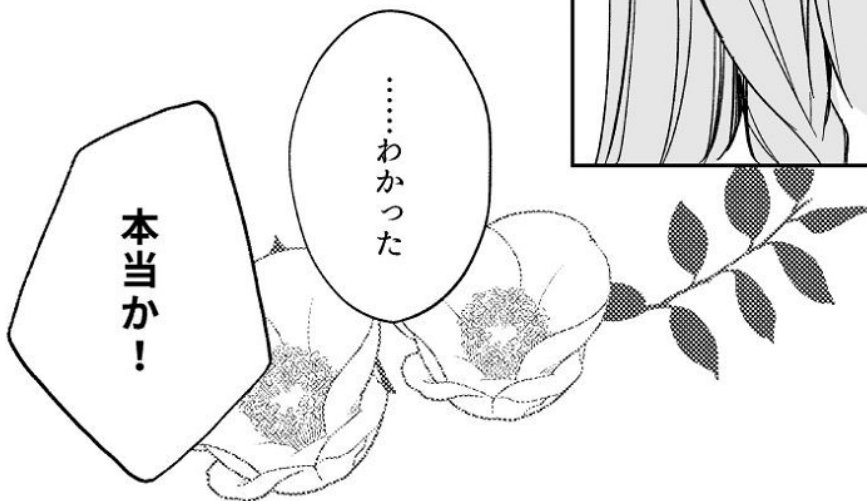
花
神
殿

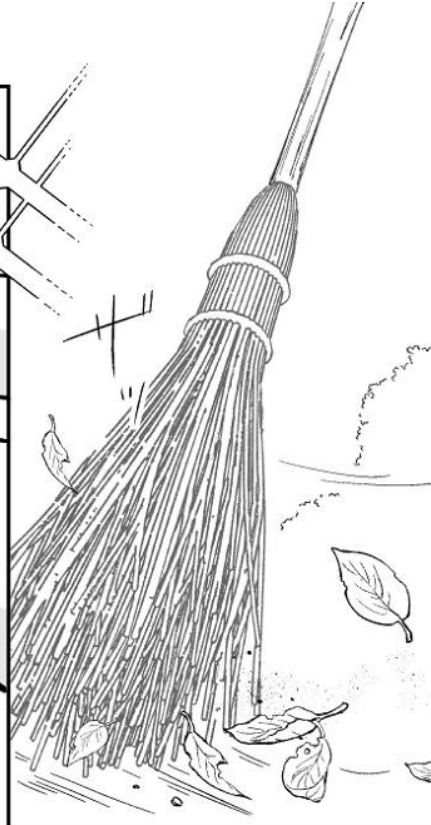
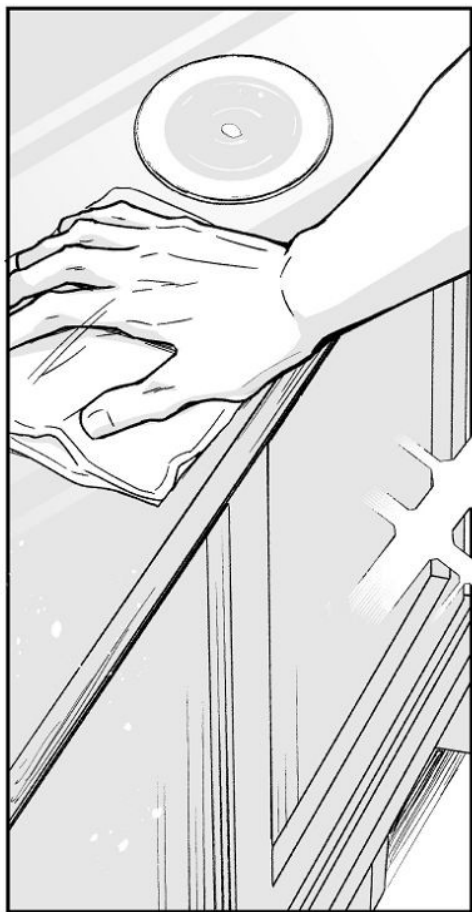
一目で
惚れ申した



……
わかった

本当か！





掃除が一番
大事だぞ

掃除だけで
いいのか？



花神、
玄関の掃除
終わったぞ！

お疲れ



神域が汚れると
力が落ちる



お前が来てから
空気が
澄んでいるな

それは
良かった

そういや、
花神は名前は
あるのか？

…小梅だ



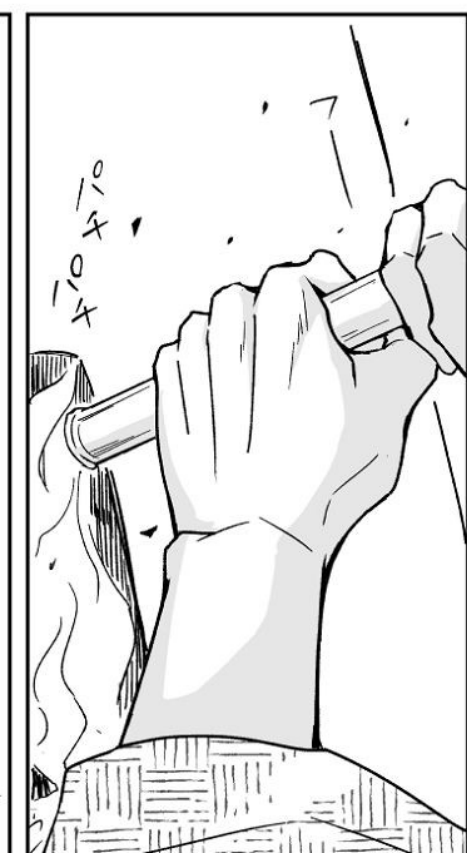
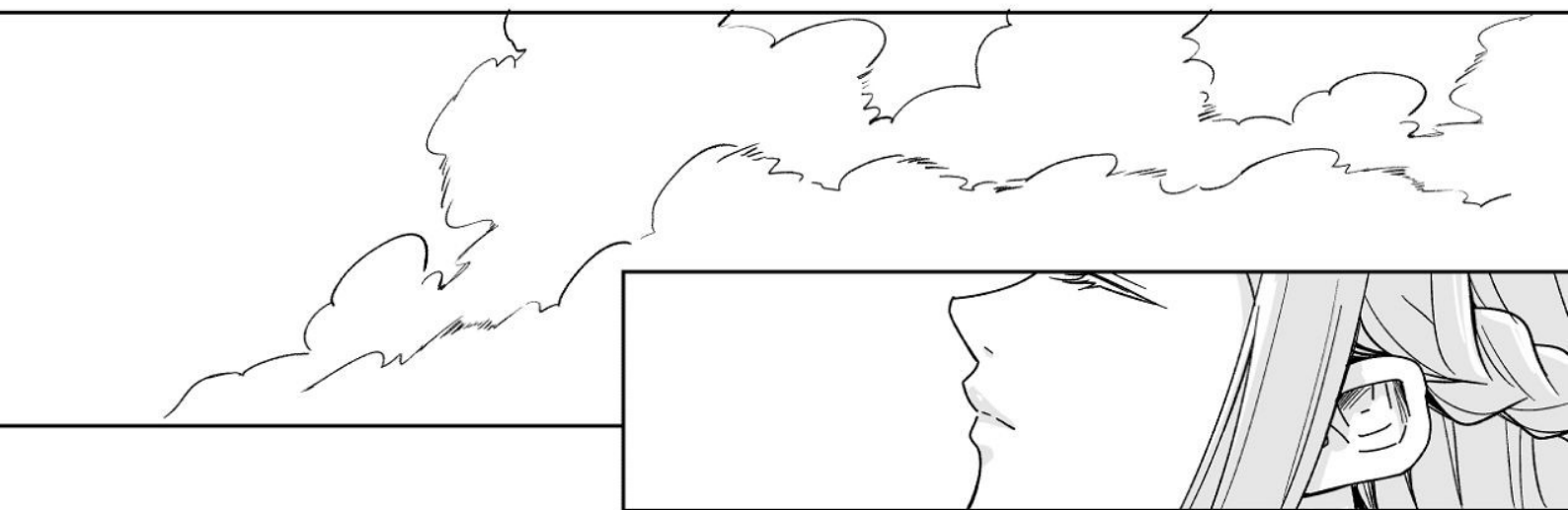
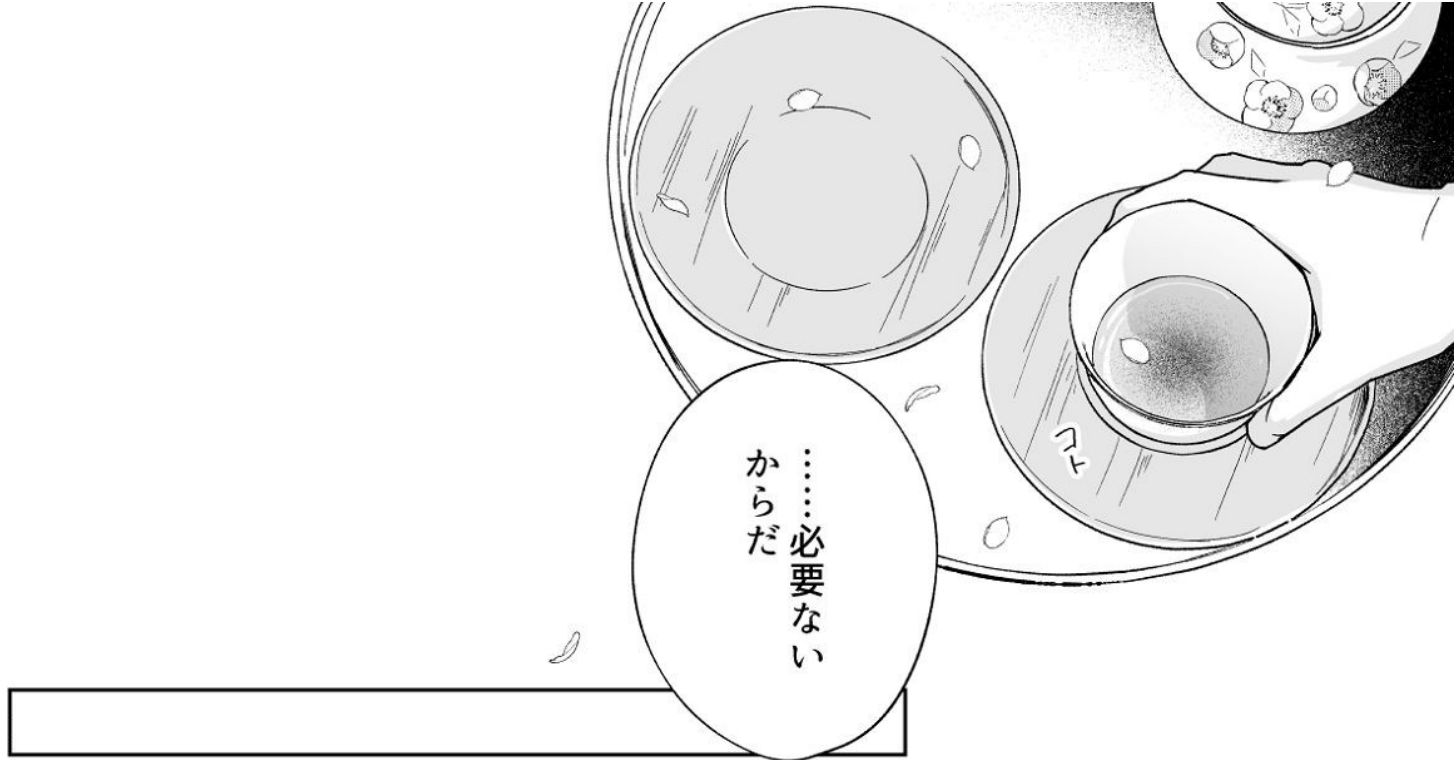
小梅か
いい名前だな！

俺は
篤志だ

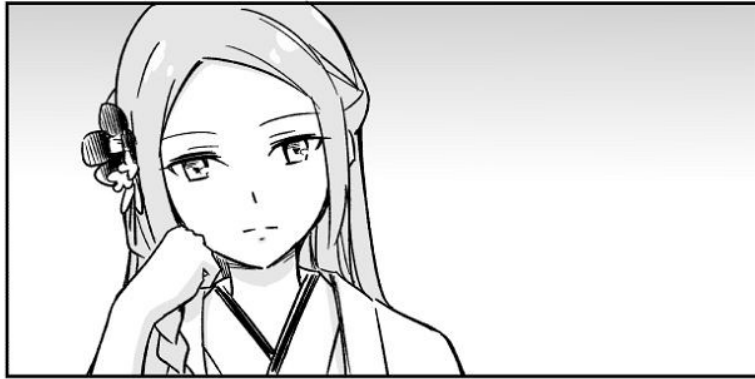
なんで今まで
一人だったんだ？

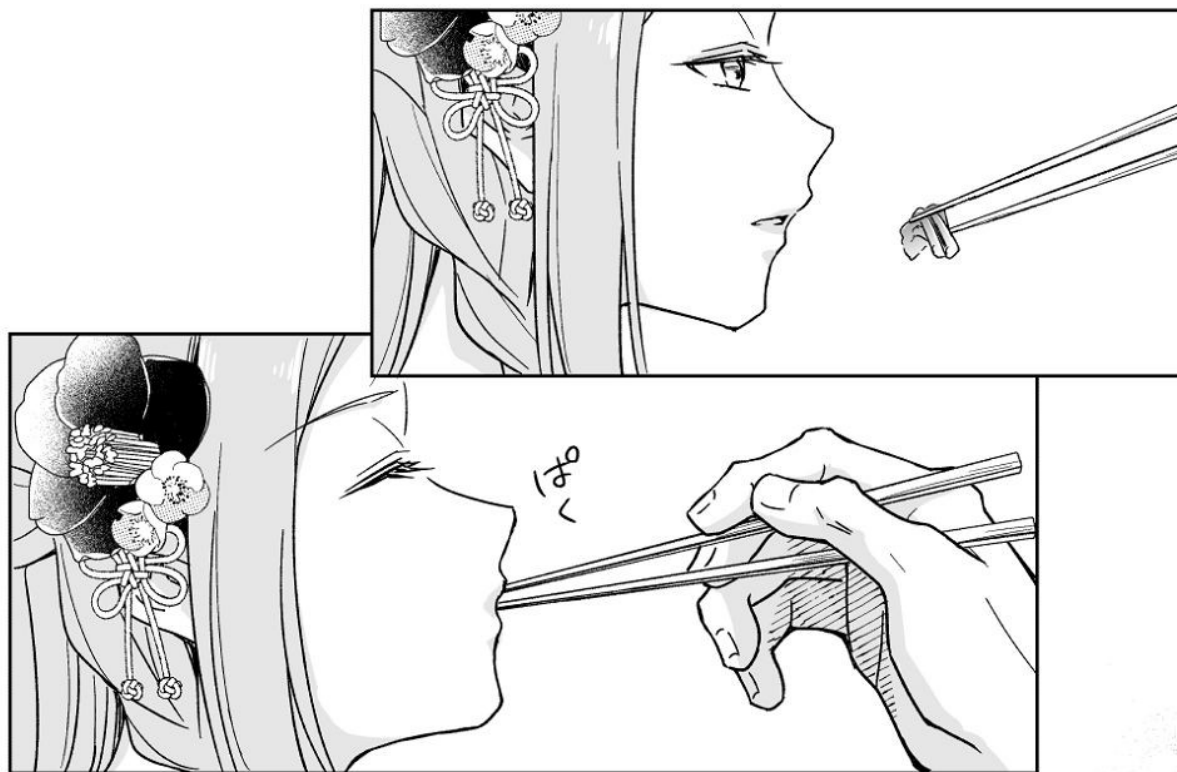
神様って…こう
眷属とか
いないのか？

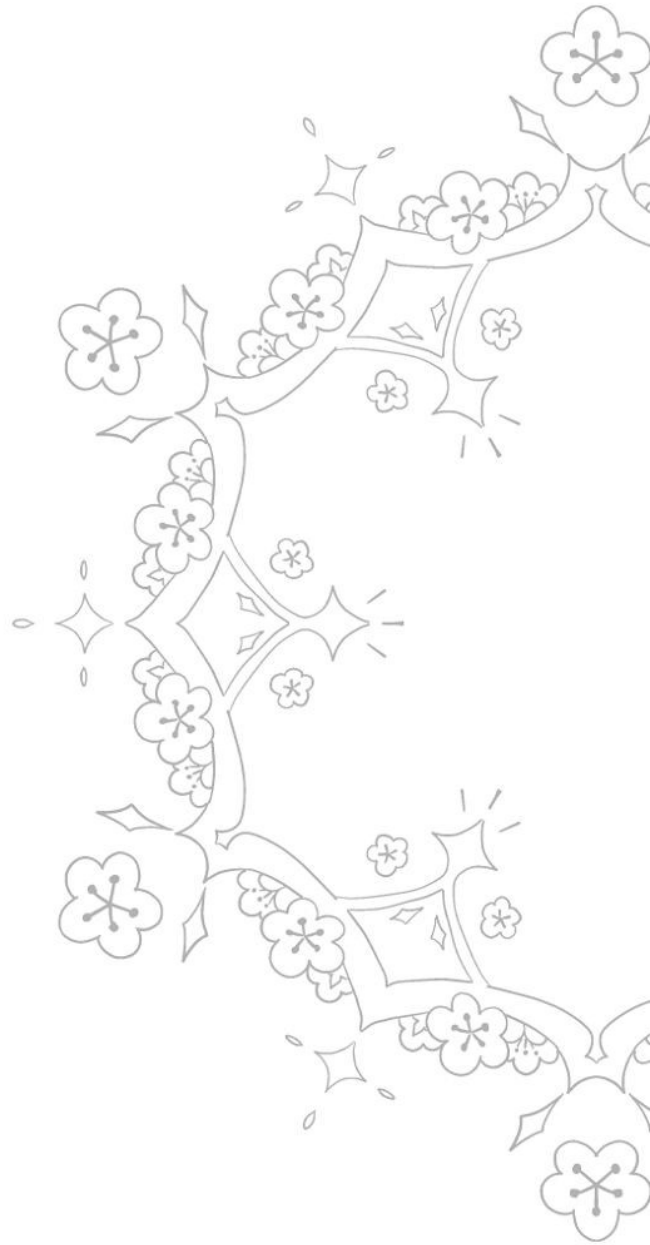




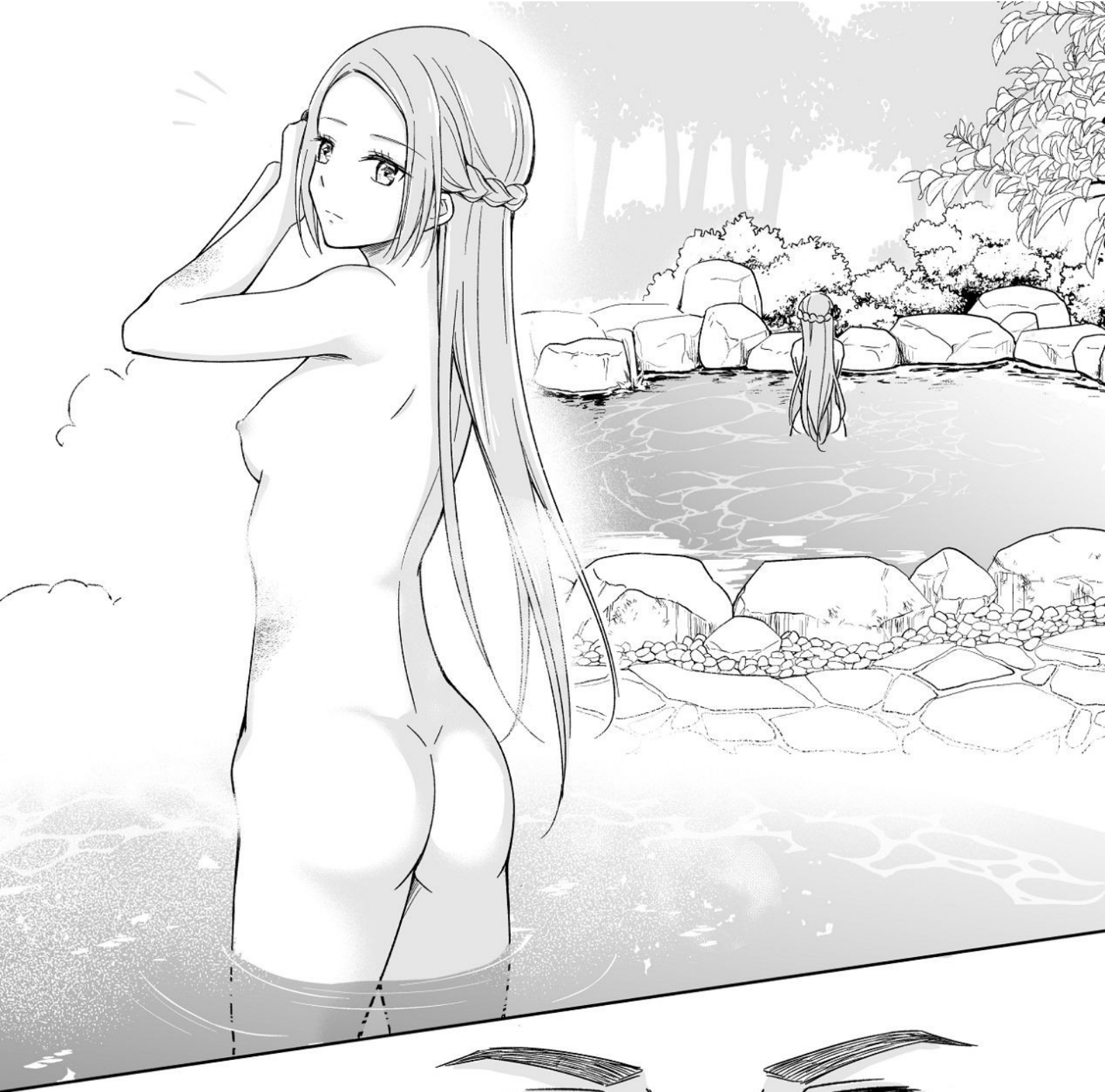




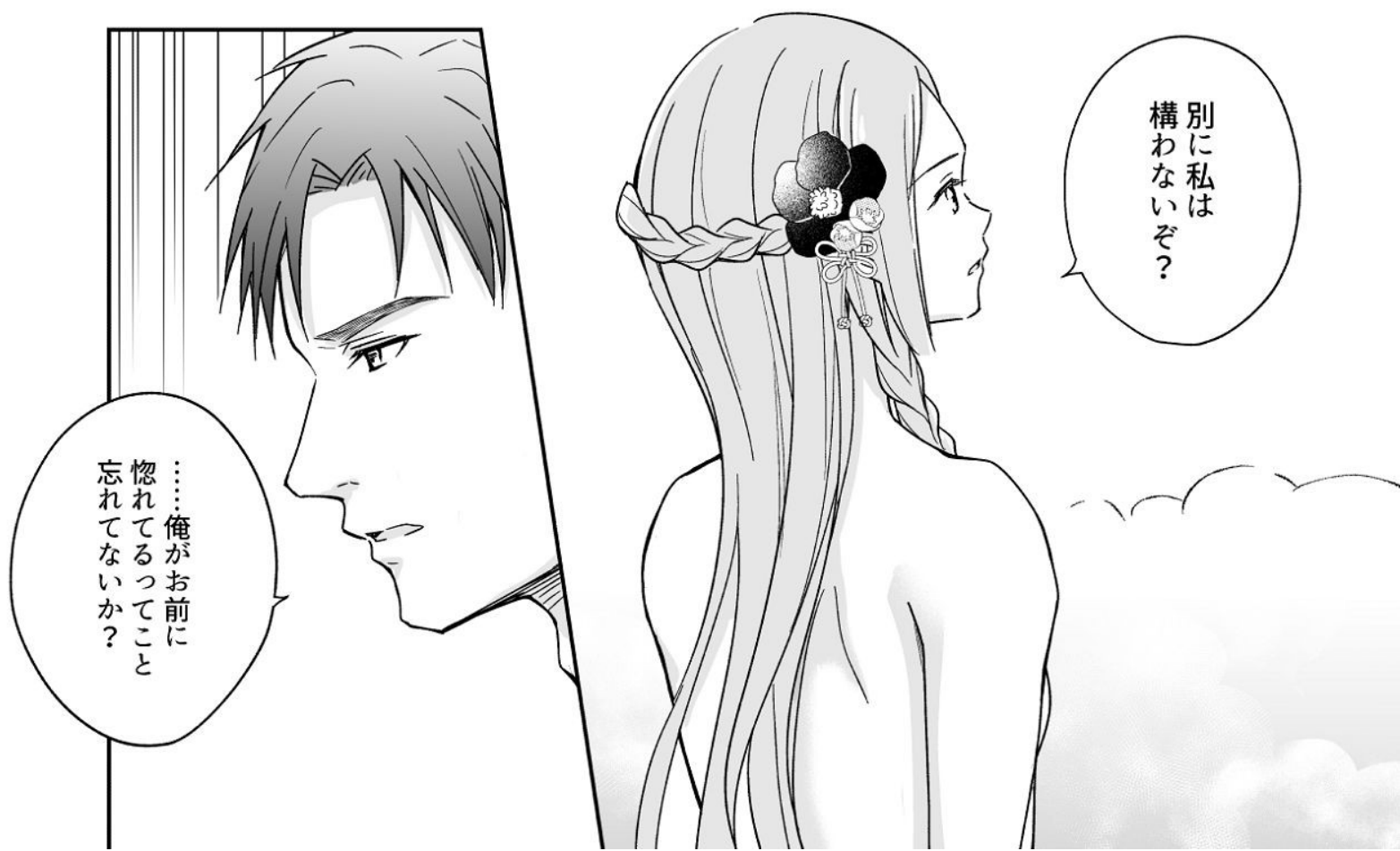








わ、悪い!!

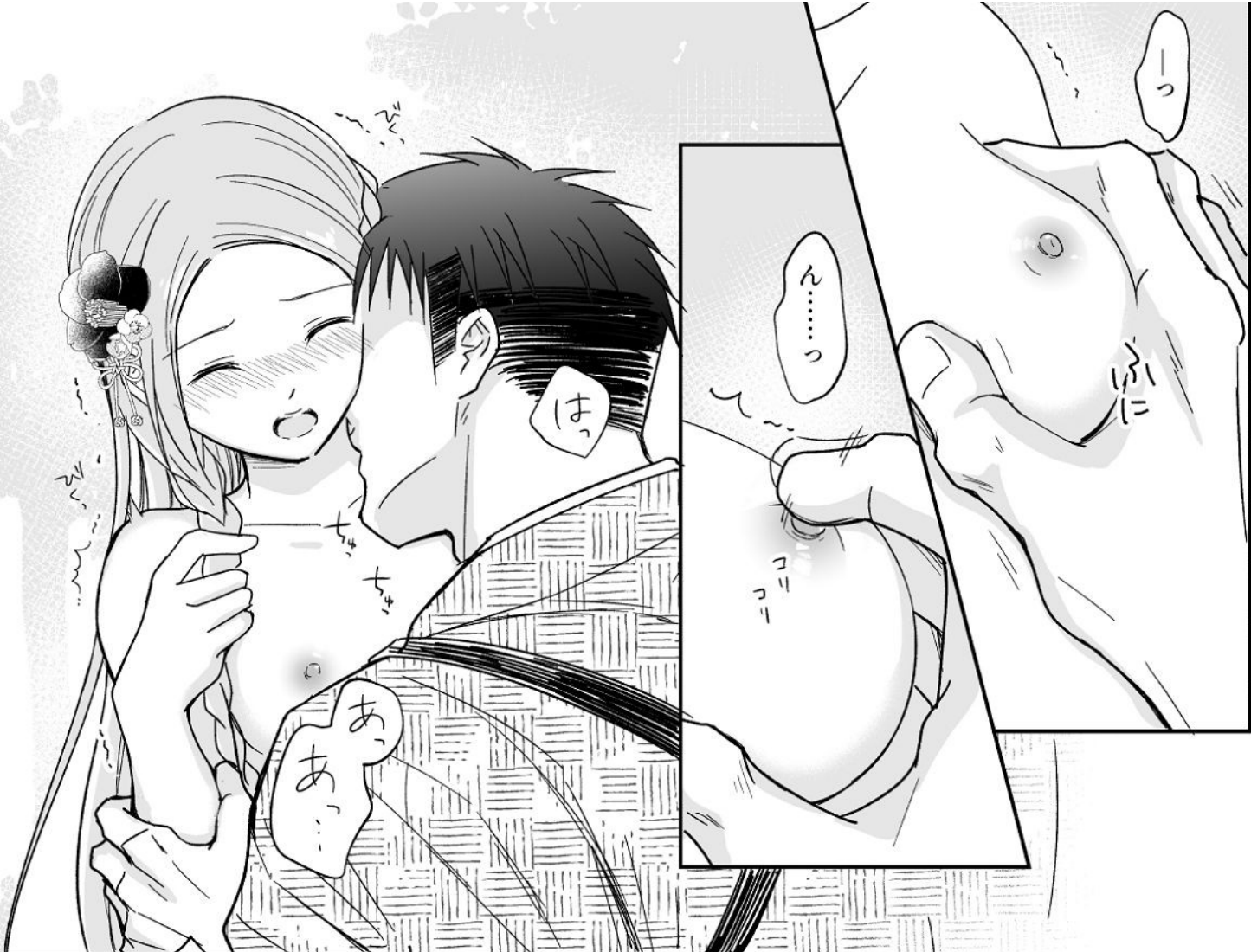


……ああ
本気だったのか

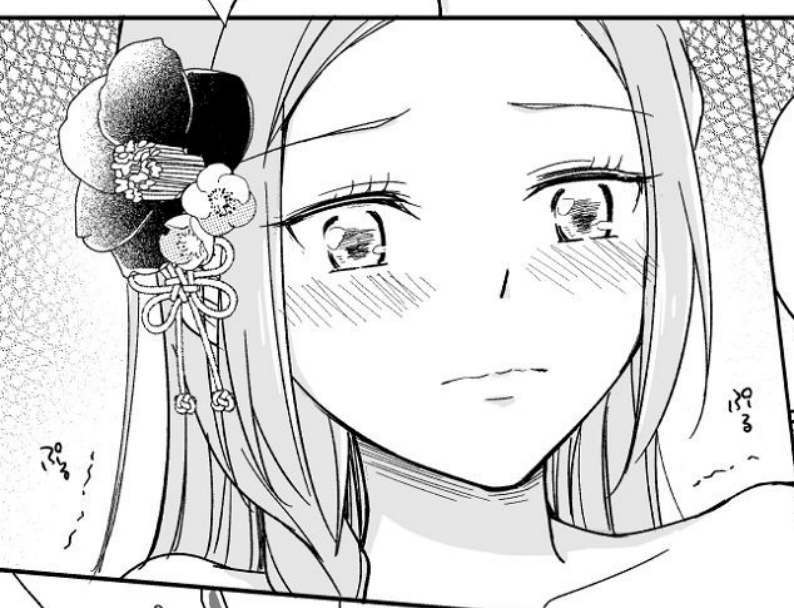


つま、
待て……っ

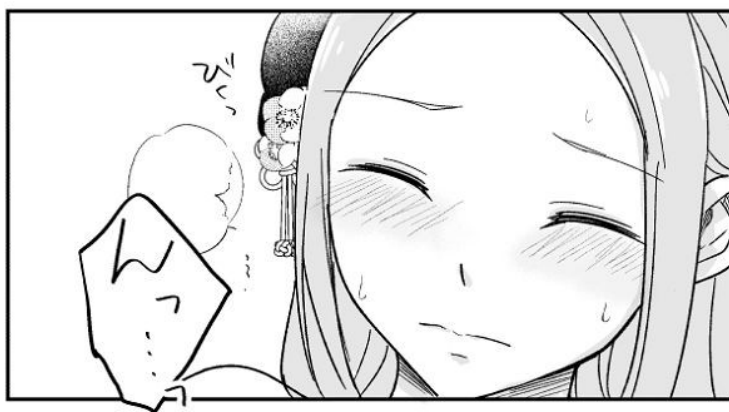


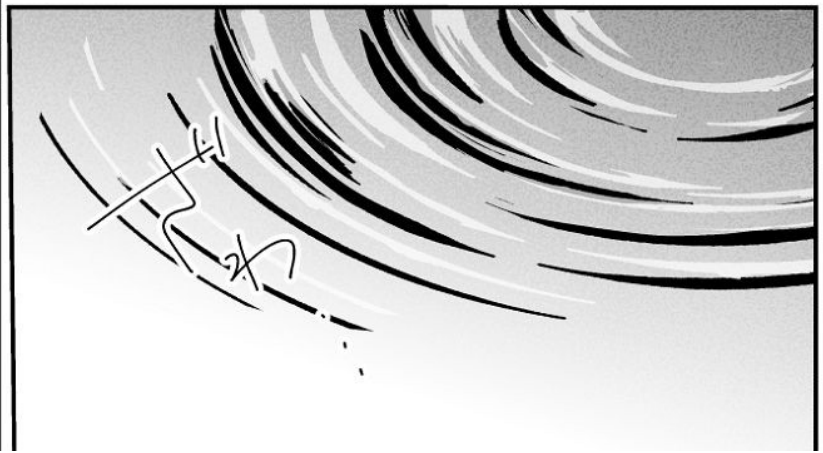
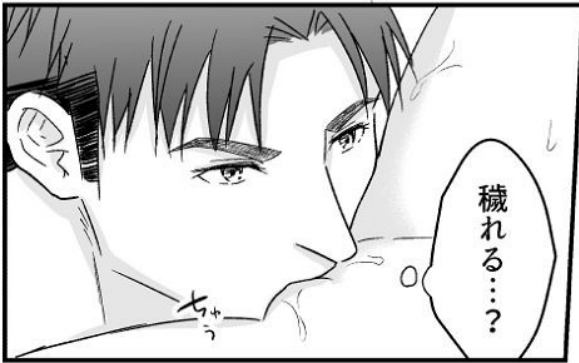


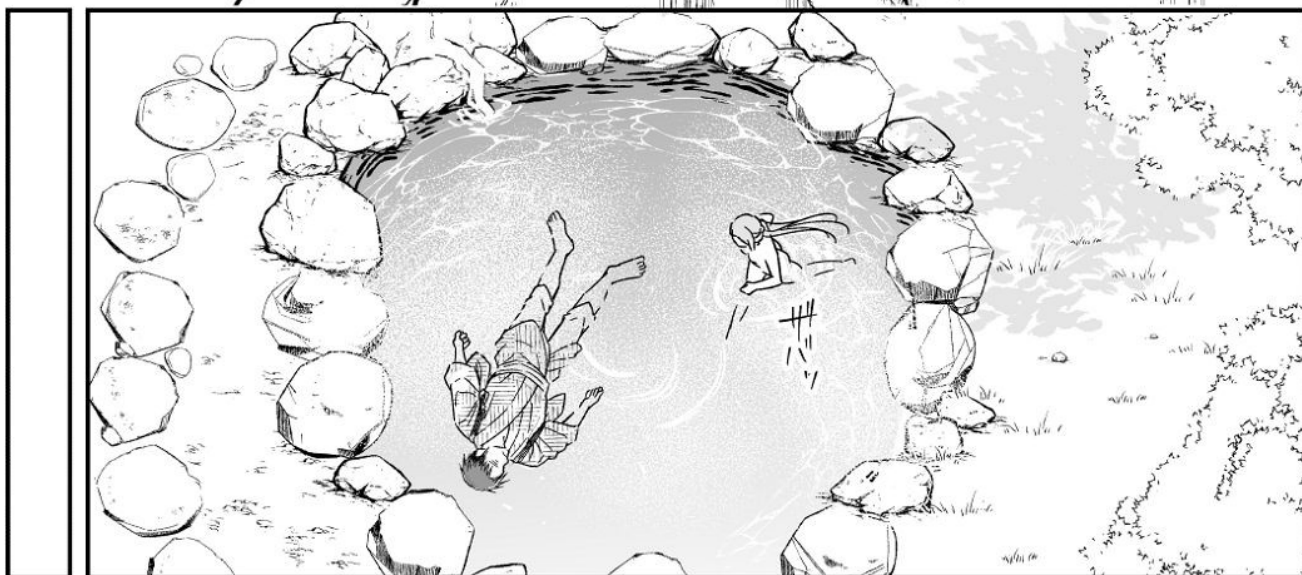
あ...
ん...
ん...

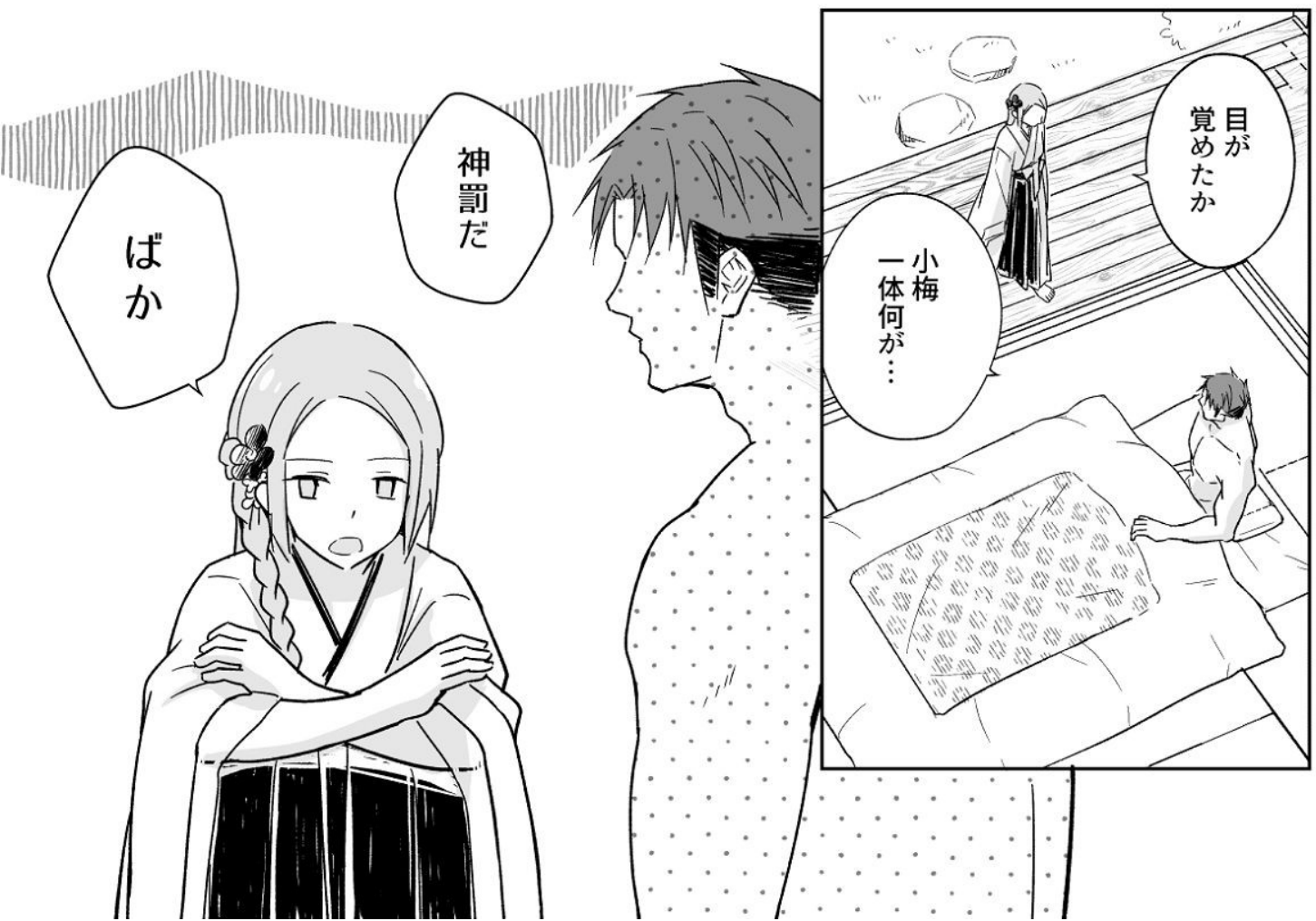


俺は
子供か？
人の子
だろう...！
まて
今やめれば
怒らないから！











ありがとう

また助けて
くれたのか



悪かった!!

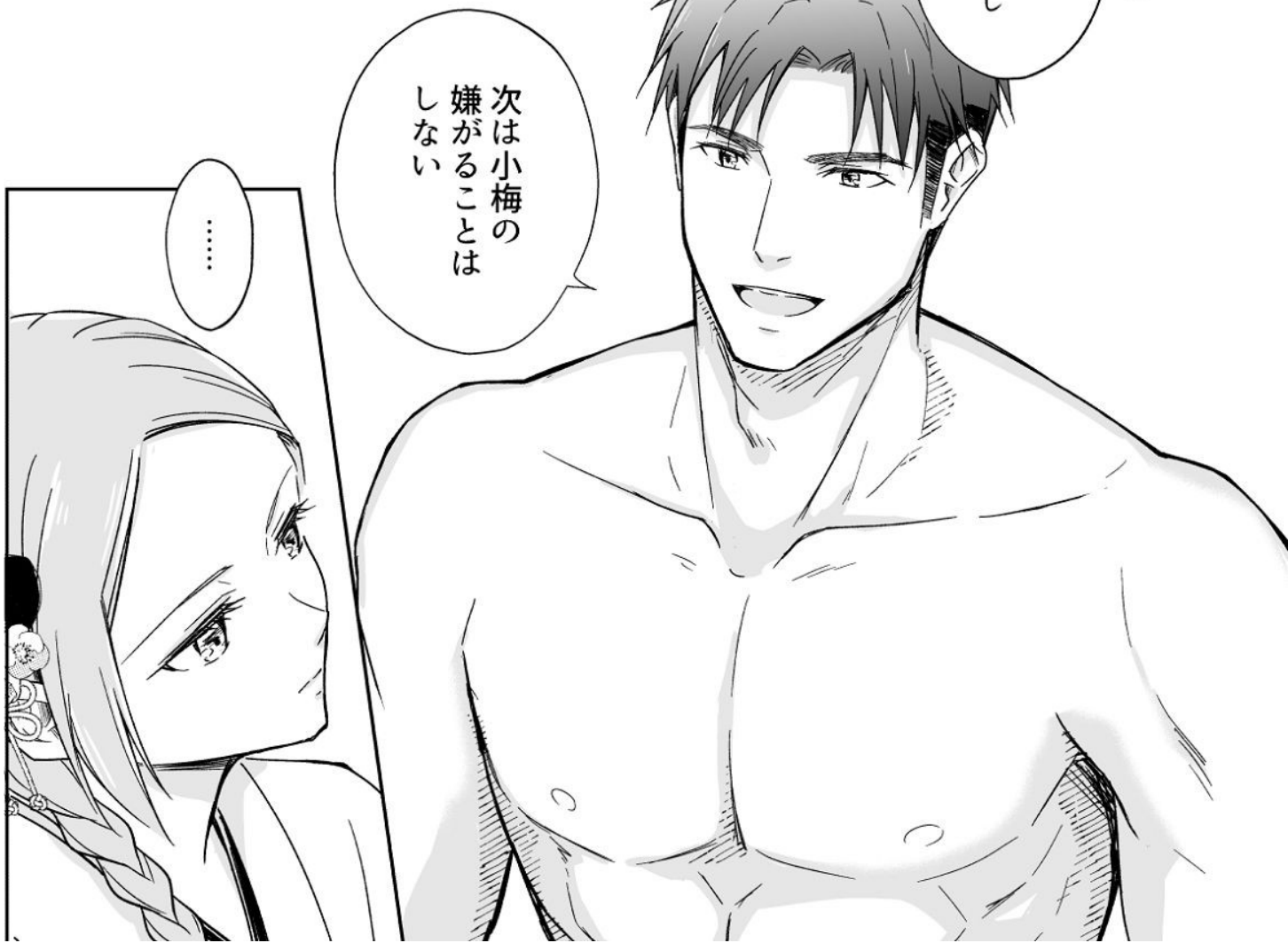


……お前、私が
怖くないのか?



何でだ?

俺が
悪かったし



次は小梅の
嫌がることは
しない

……

そういえば
体にあった
痣は何だ？

アサの

お前には
関係ないことだ――



なんだ、結局
婿をとったのか

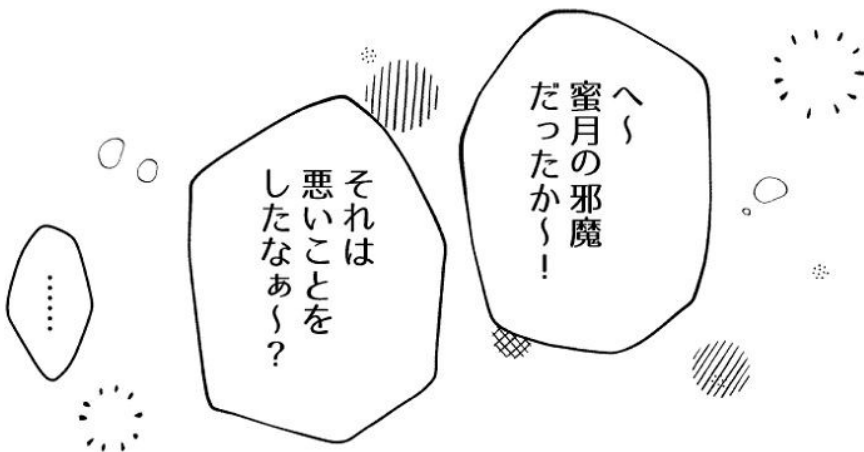
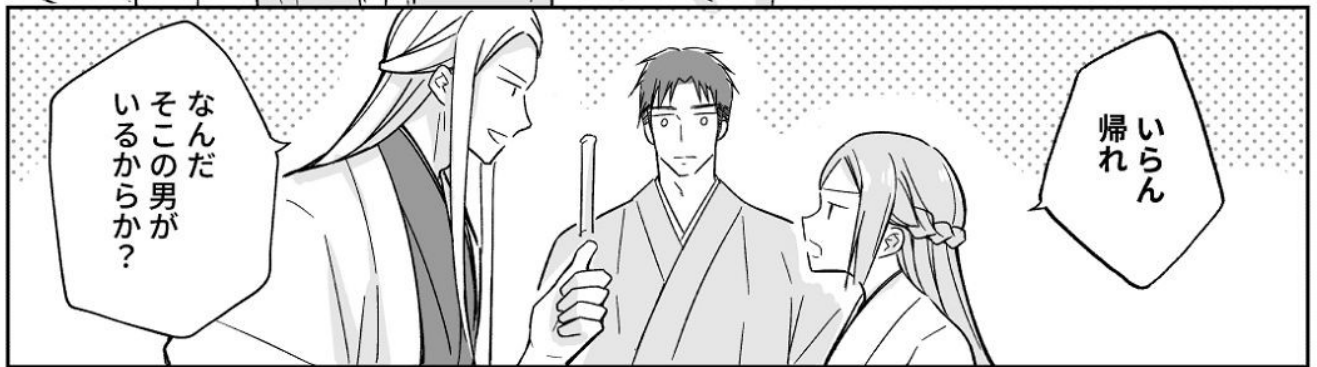


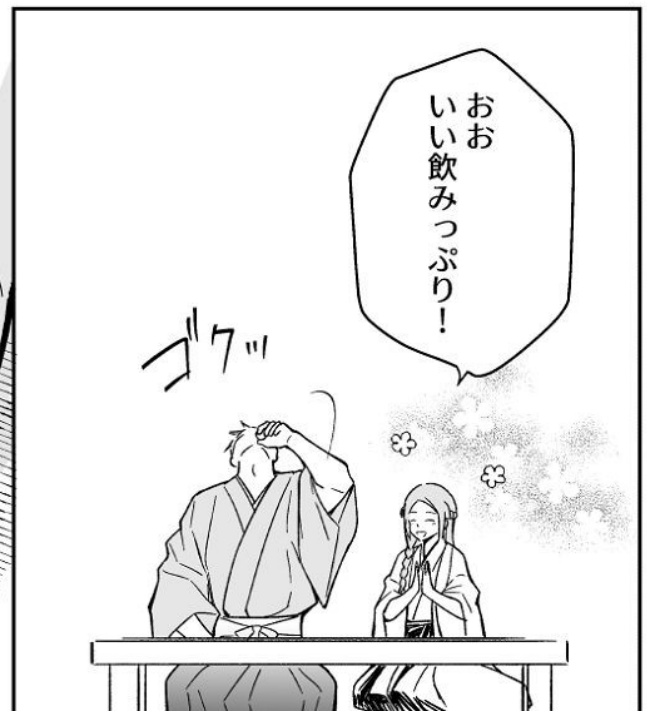
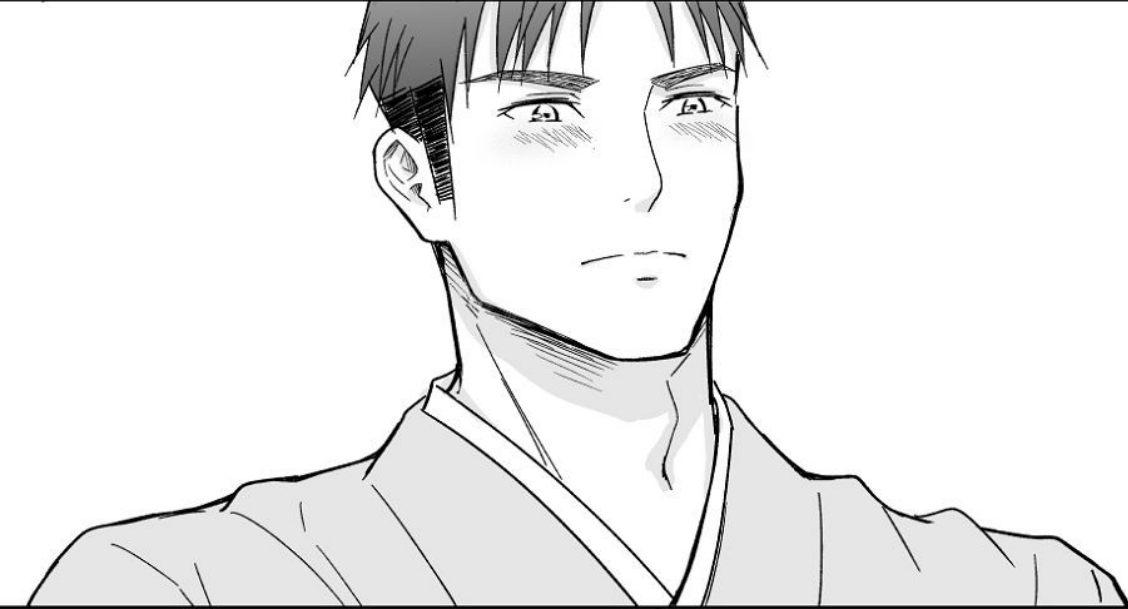
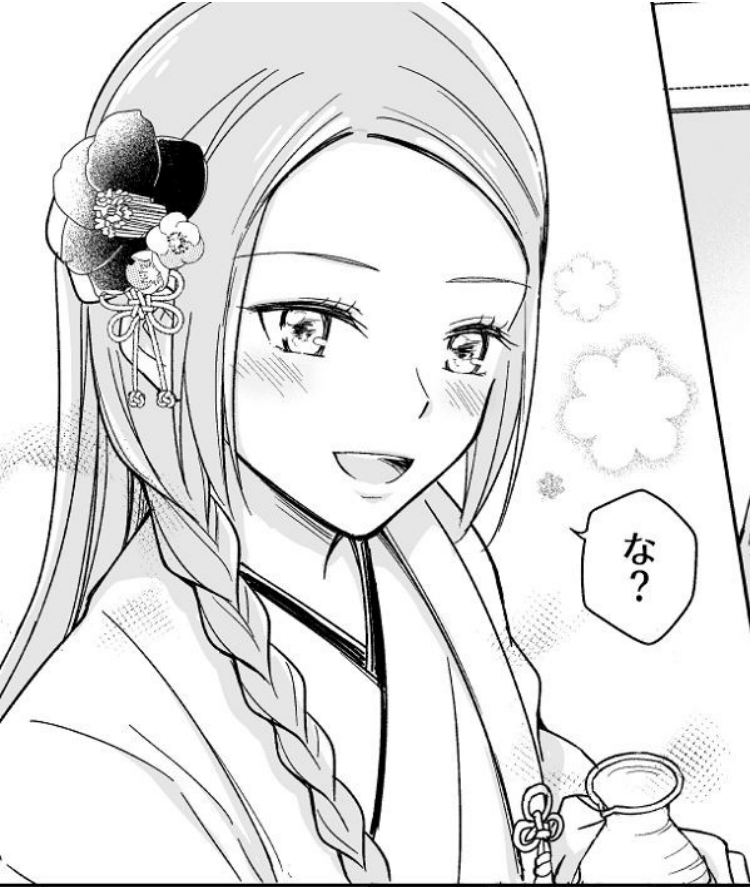
ぐさぐさ様...

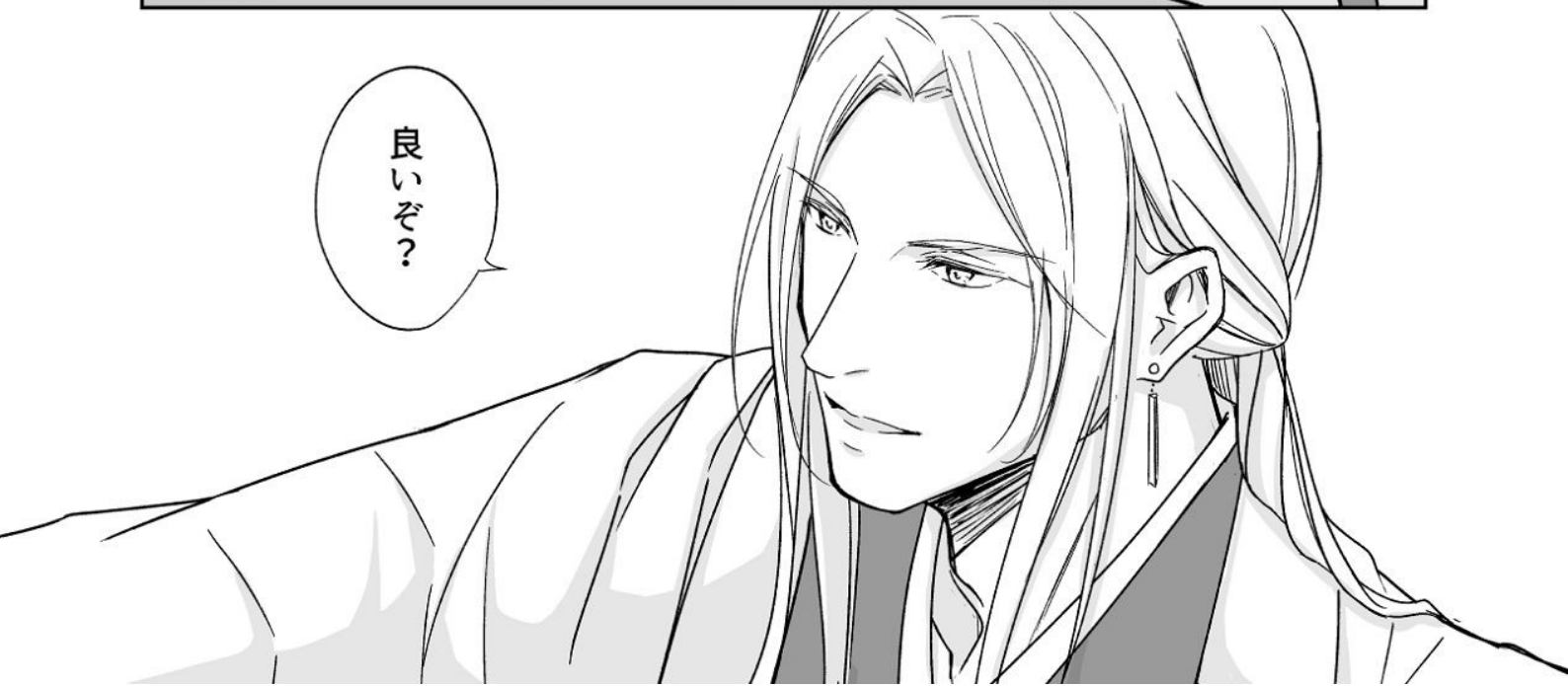
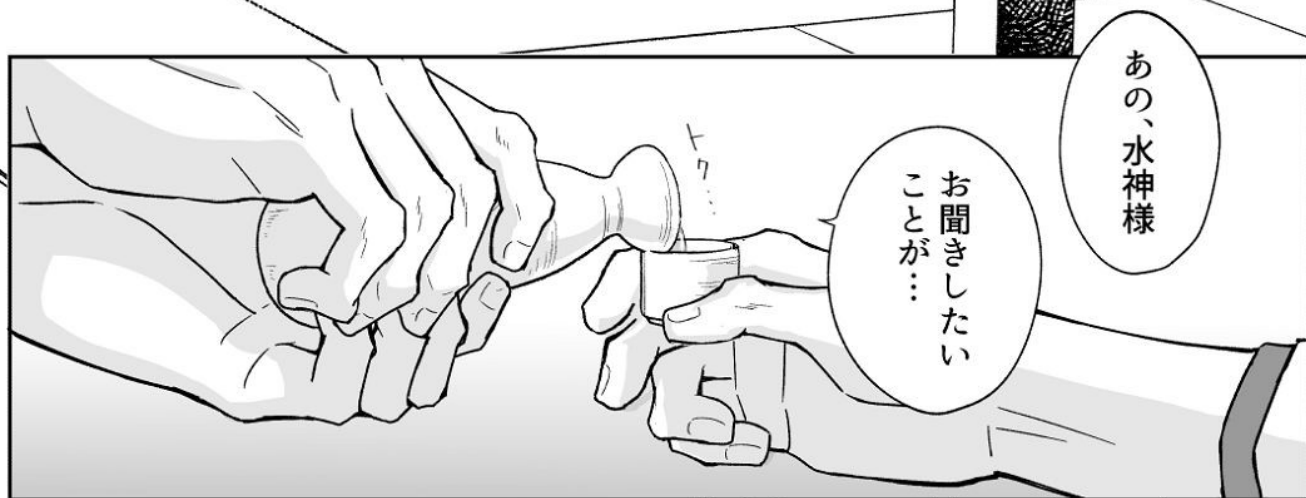
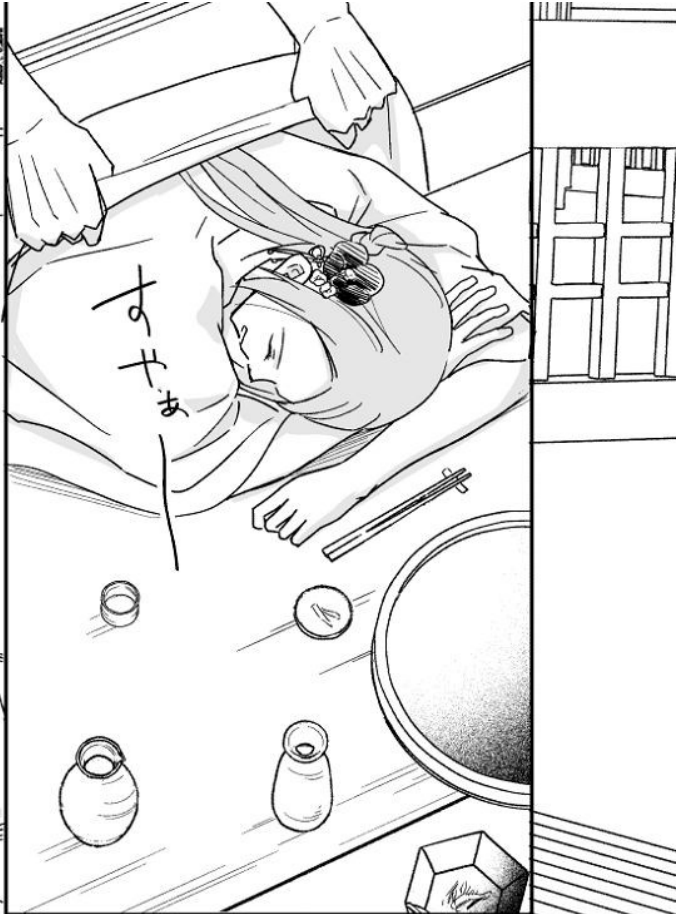


って、お前...

はっはっはっは







小梅：
花神の身体に
あざがあつて

あれは何なん
ですか？

なんだお前
まだ花神と
契っていないのか

奥手だな

ち……!?

あれは
穢れだ

穢れ……
ですか？

我々は人の世から
穢れを受けるのだ



穢れが溜まると
今代を終え

再び
生まれいづる



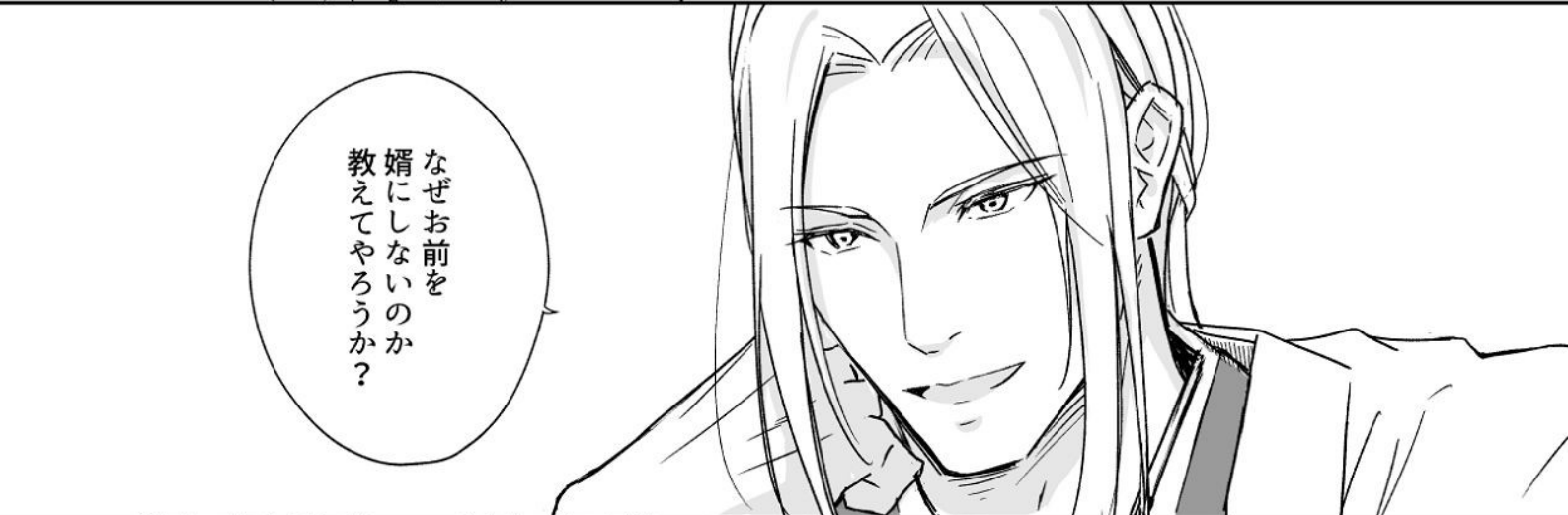
穢れを…浄化？

神は人から
嫁婿をとり

契ることで

穢れを移す

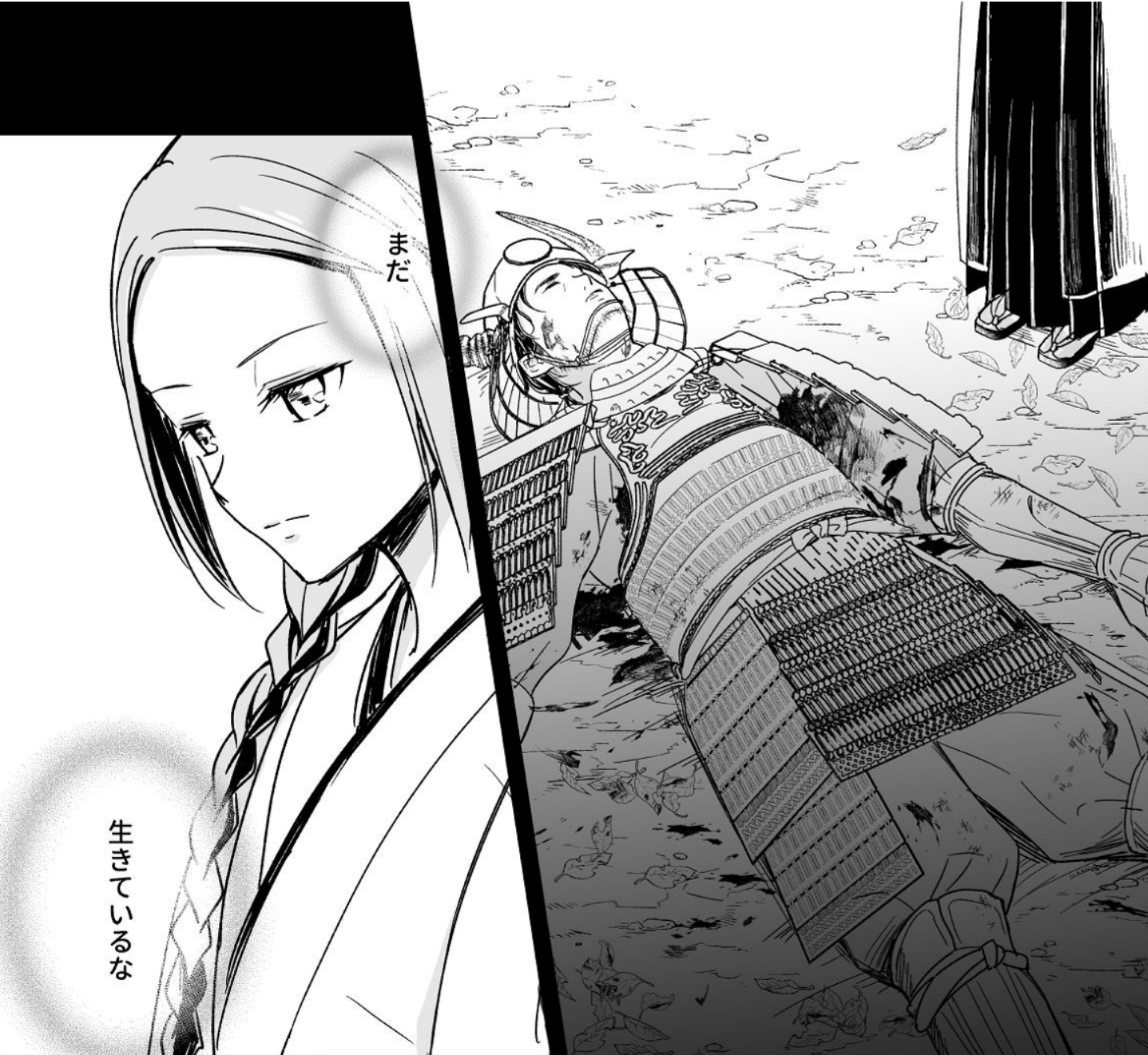
今の小梅を
助ける方法は
ないんですか



花神はな

昔の男が
忘れられんだ――







目が
覚めたか



天国か...?

ここは

は？

拙者、名を
高虎と申す

花神殿、命を
助けていただき
感謝申し上げる

別に
気まぐれだ

左様か
拙者は運がいい

ところで：
敵將は拙者を
討った武功で
恩賞を得、

味方もまた、
拙者の武勇を
讃え褒賞を得た

拙者が戻れば
すべて虚になり
国が乱れる

拙者を
此処に、置いて
くれぬだろうか

人の事情など
私は知らぬ

はは、
それもそうだ

花
神
殿

では、違う
理由では
駄目であろうか

ひと目で
惚れ申した



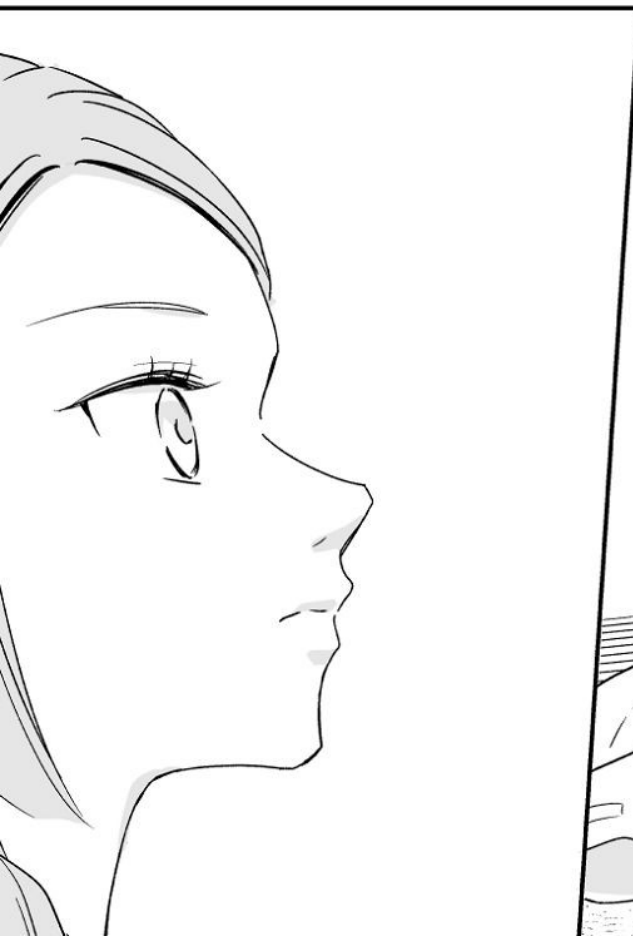


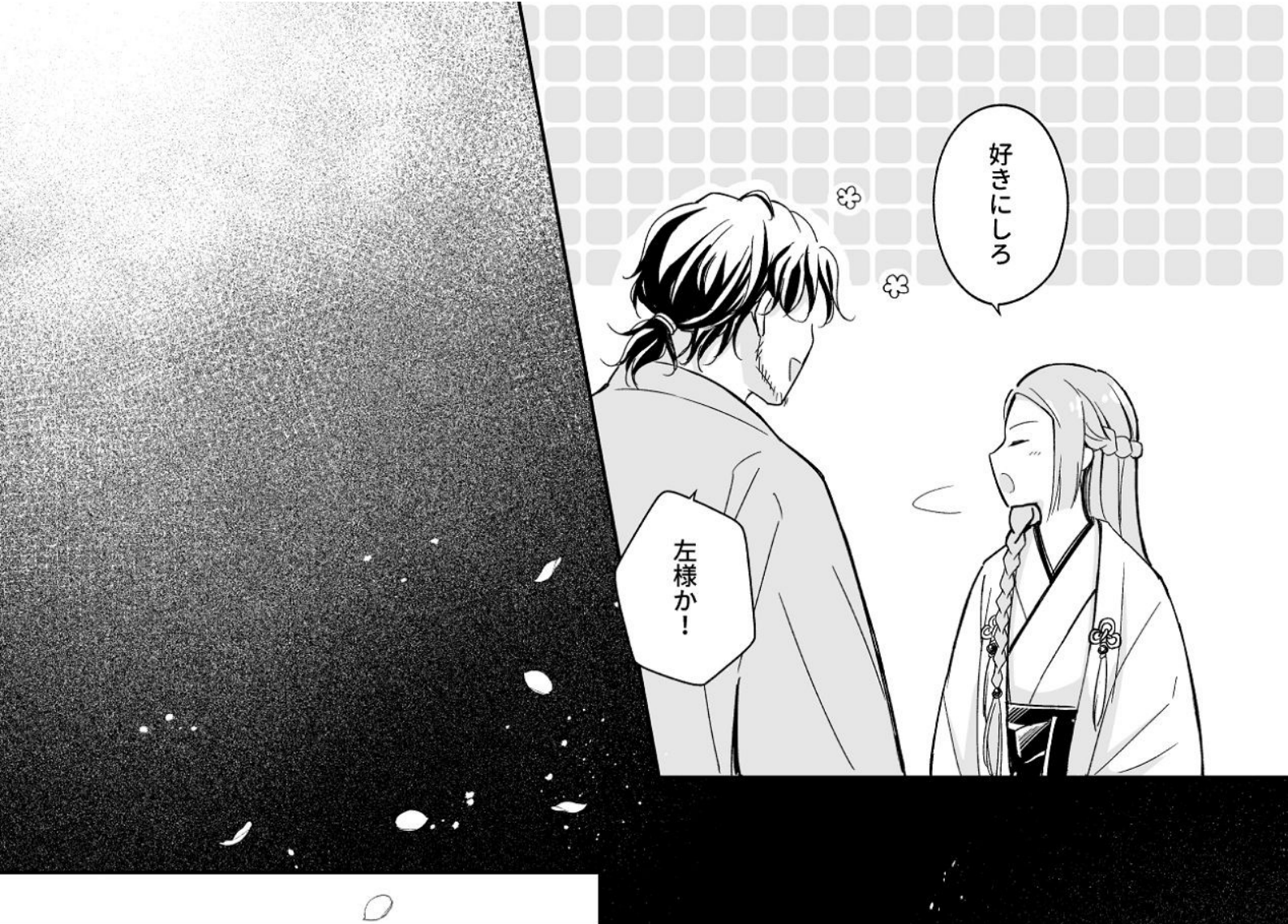
許されようか



これほどの
幸いはないのだが…

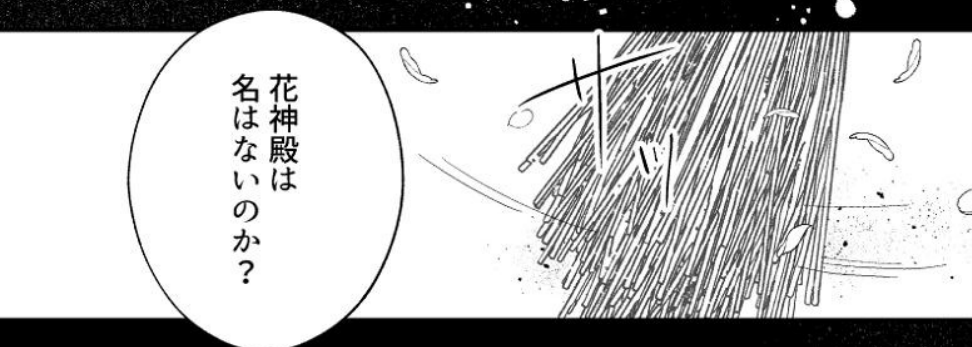
そなたの傍に
居られれば





好きにしろ

左様か!

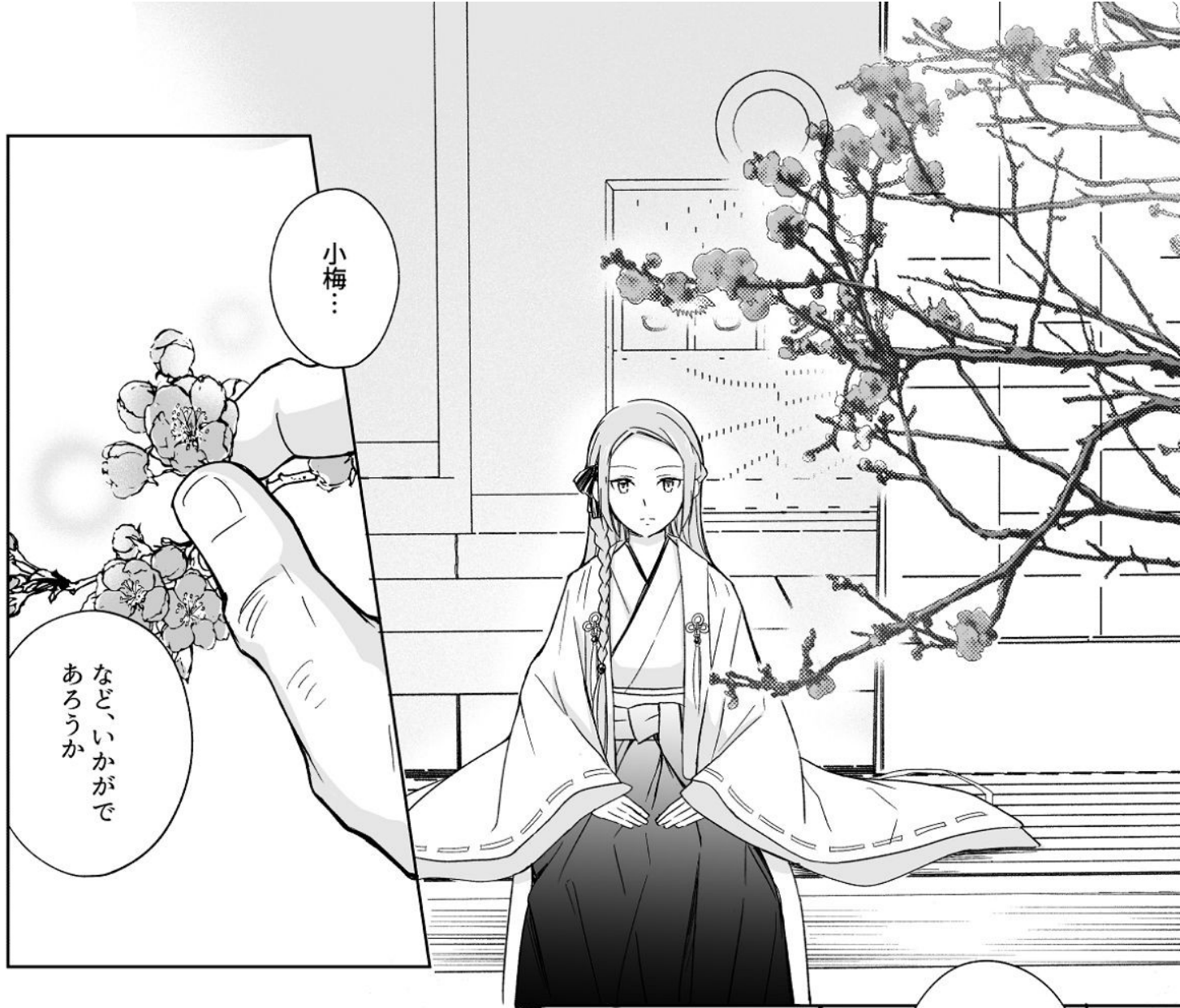


花神殿は
名はないのか?



そうか...
惜しいことよ

人のような
名は持たぬ



いち早く
春を告げる



美しい花だ

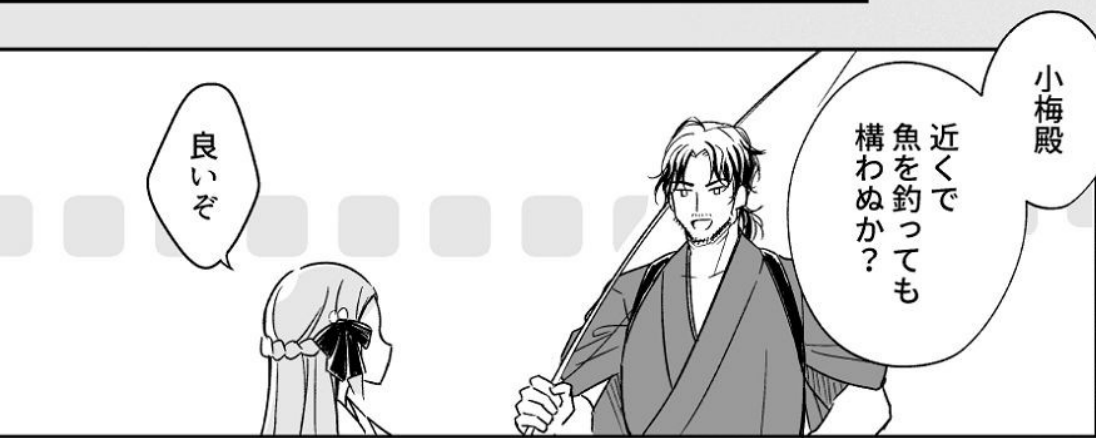


はっ
つい花を
手折って...!

それに、神に
「小さい」などと
不敬であったか

いい

小梅、と



小梅殿

近くで
魚を釣っても
構わぬか?

良いぞ

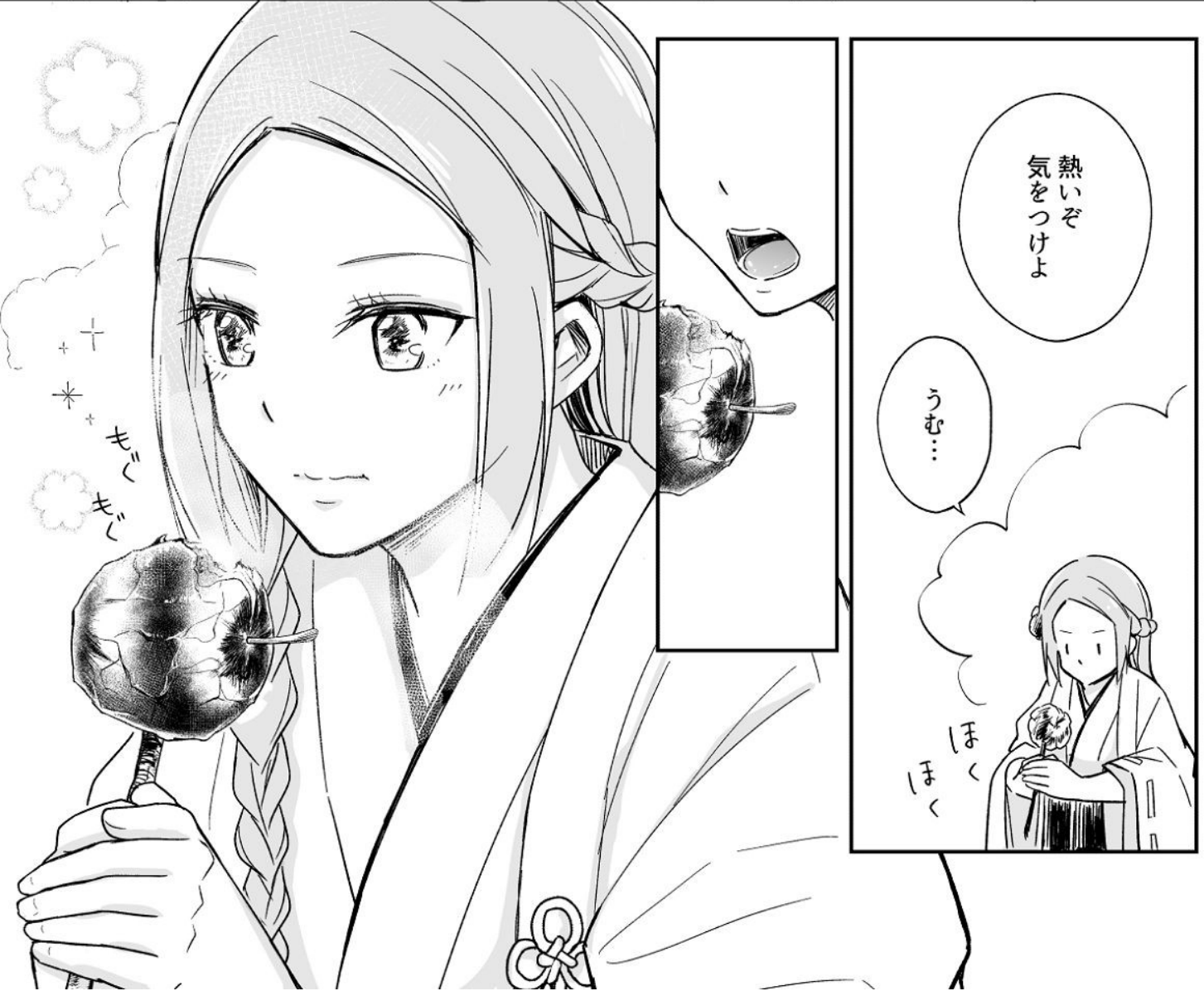
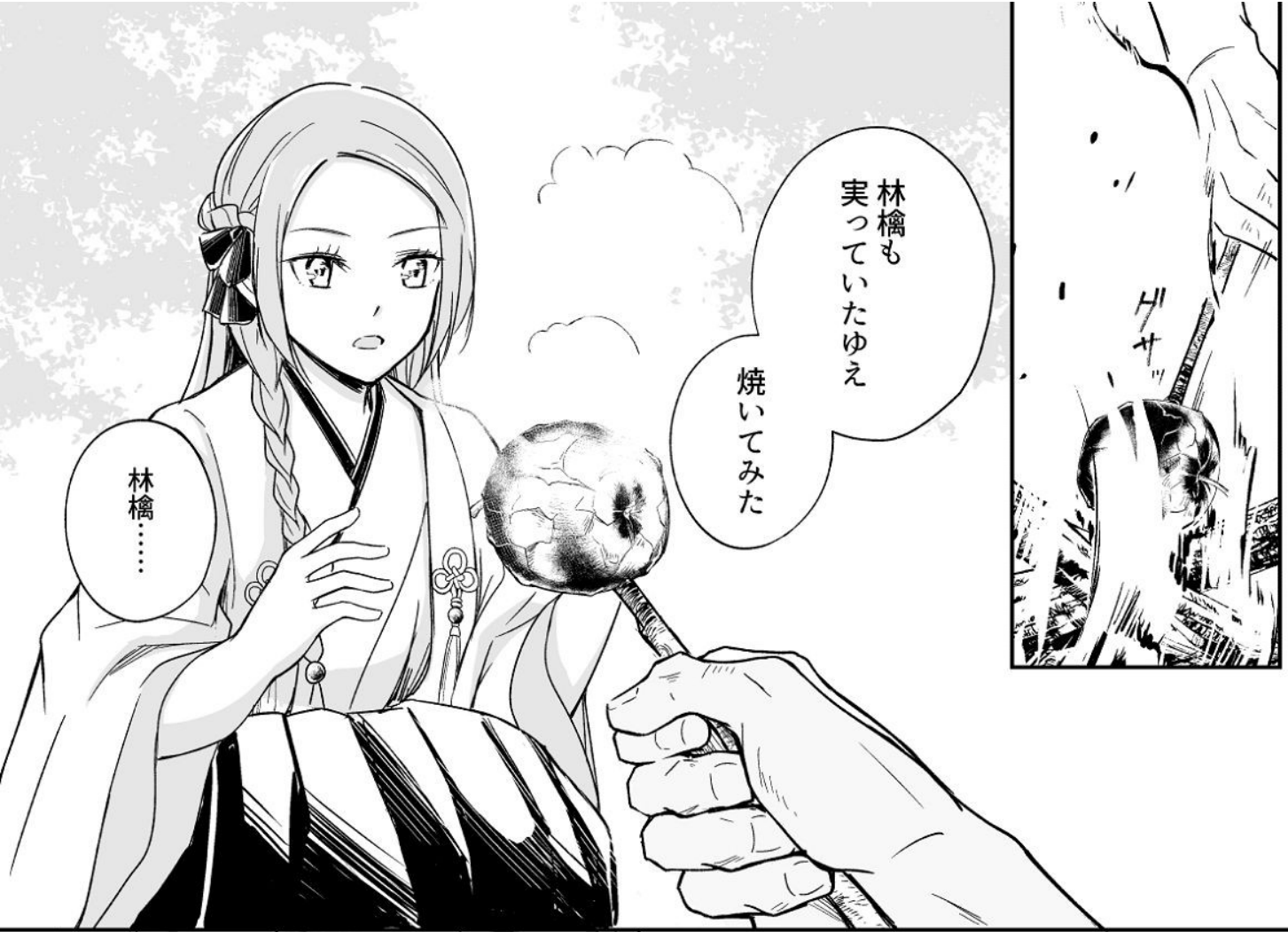


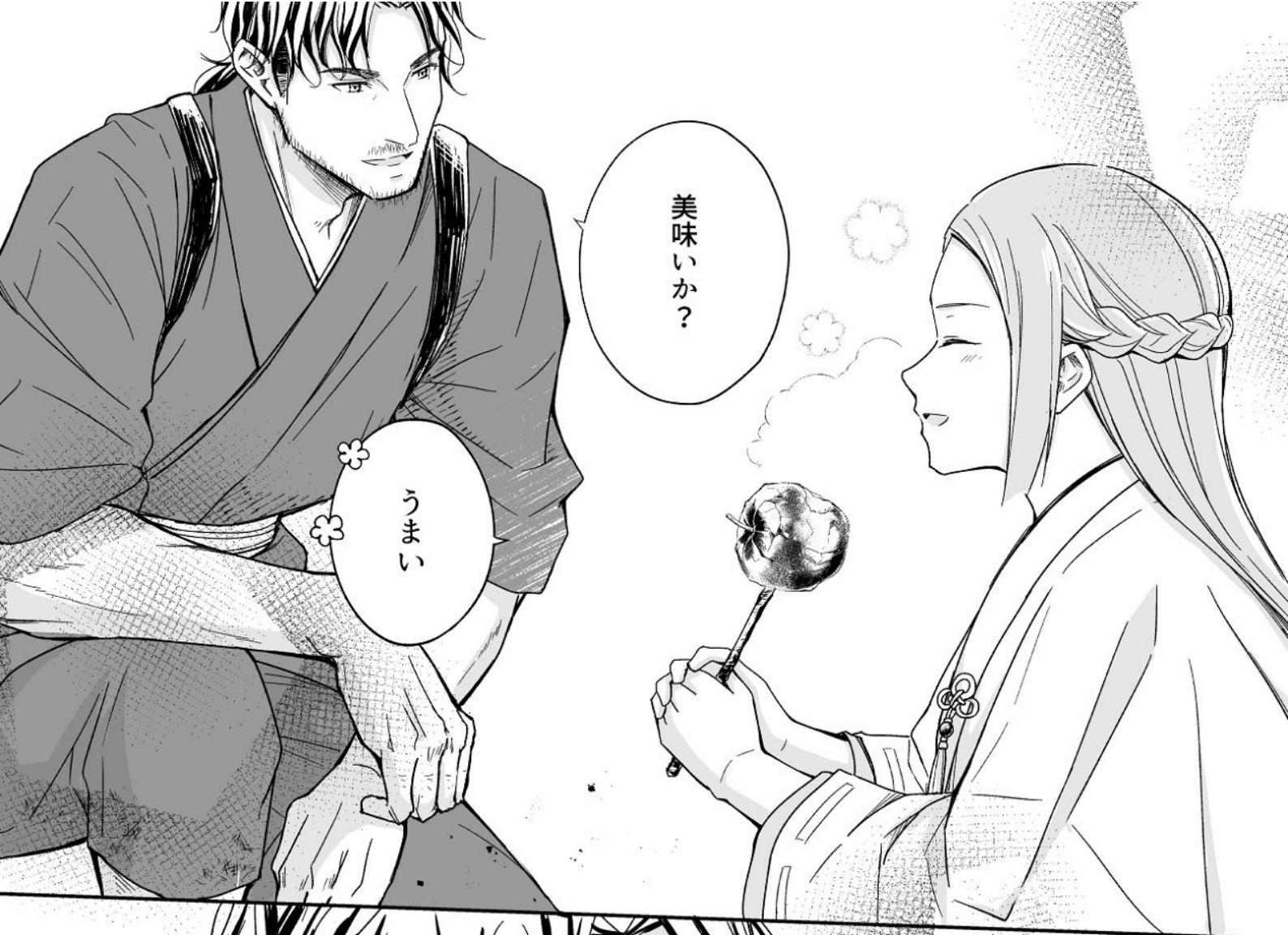
うまそうだ

小梅殿は
生きたものは
食えぬのだったな



バク
バク



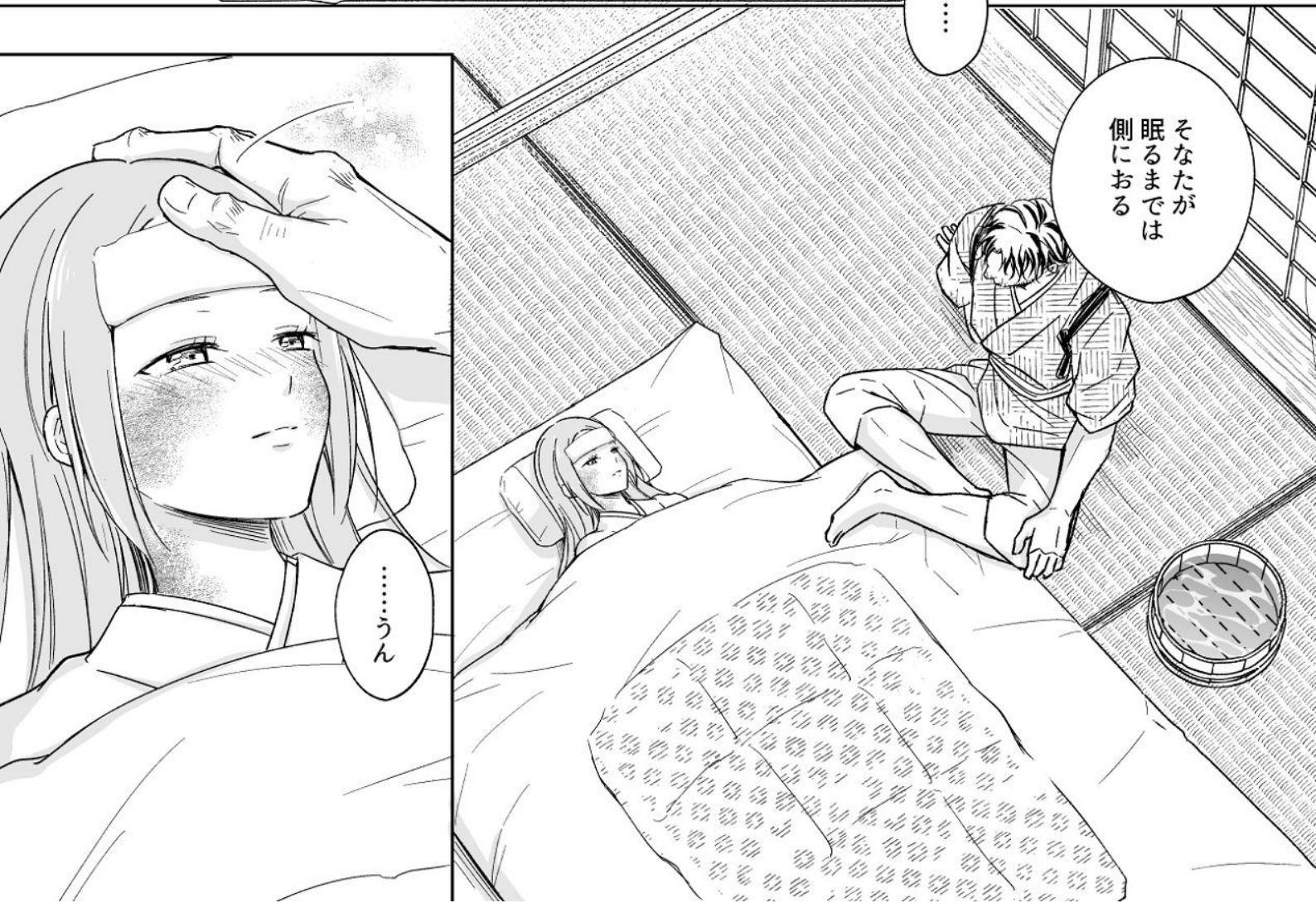




水を
汲みに行く

何処に
行くのだ？

...



そなたが
眠るまでは
側におる

……うん



神も病を
得るのか…？



お前、
花神の婿か？



小梅はただ
「側におれ」と
申すばかりで

何も語って
くれぬ



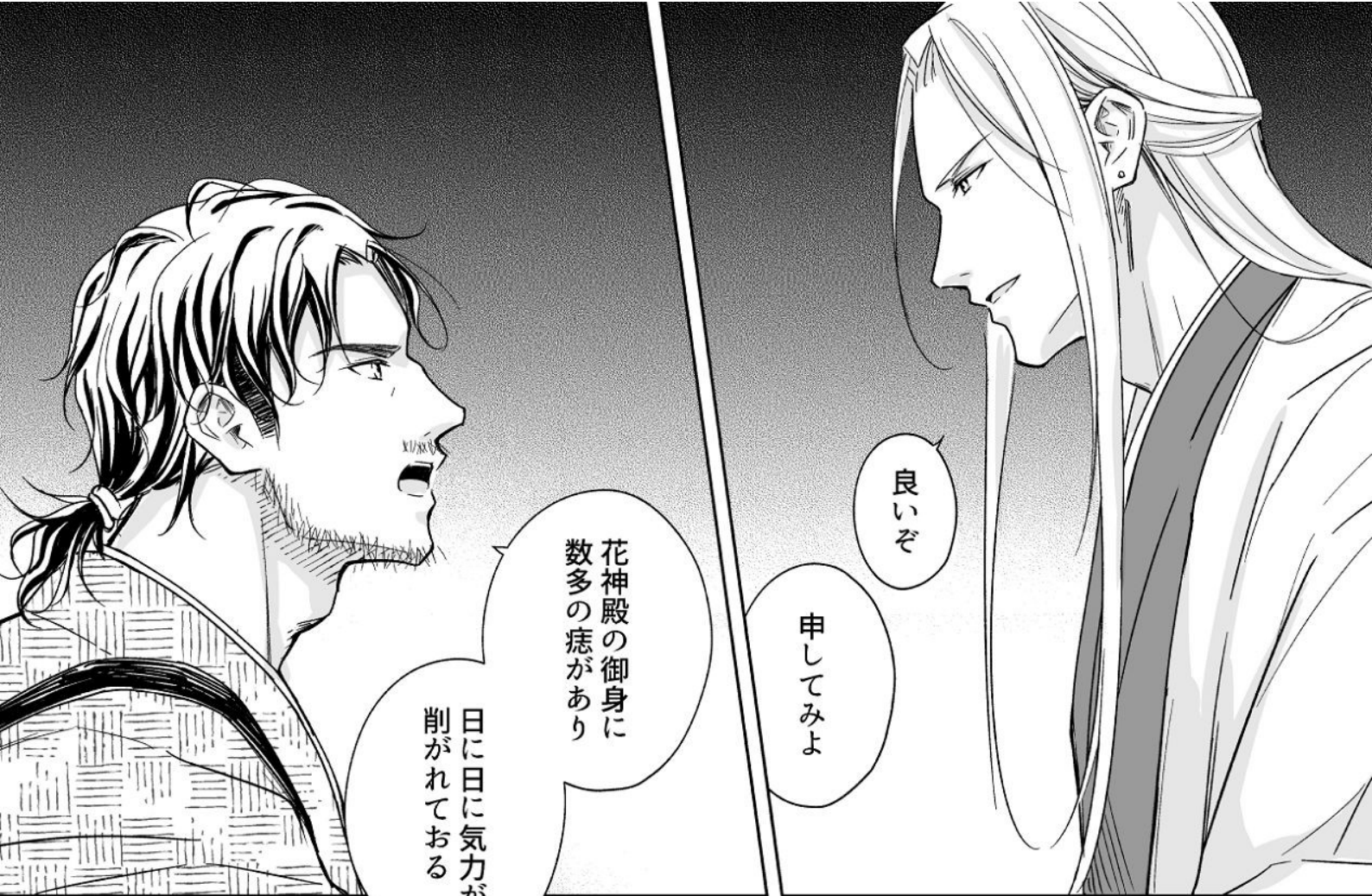
神

?

ハッ

名のある御身と
お見受けいたす

ひとつ、お伺い
したいことが……



良いぞ

申してみよ

花神殿の御身に
数多の痣があり

日に日に氣力が
削がれておる

もし、何か
ご存じであれば…

なんだお前、
まだ花神と
契っておらんのか

随分と
慎ましいな

は
—
?



その痣は
穢れた

神が
身に溜める
死の影よ

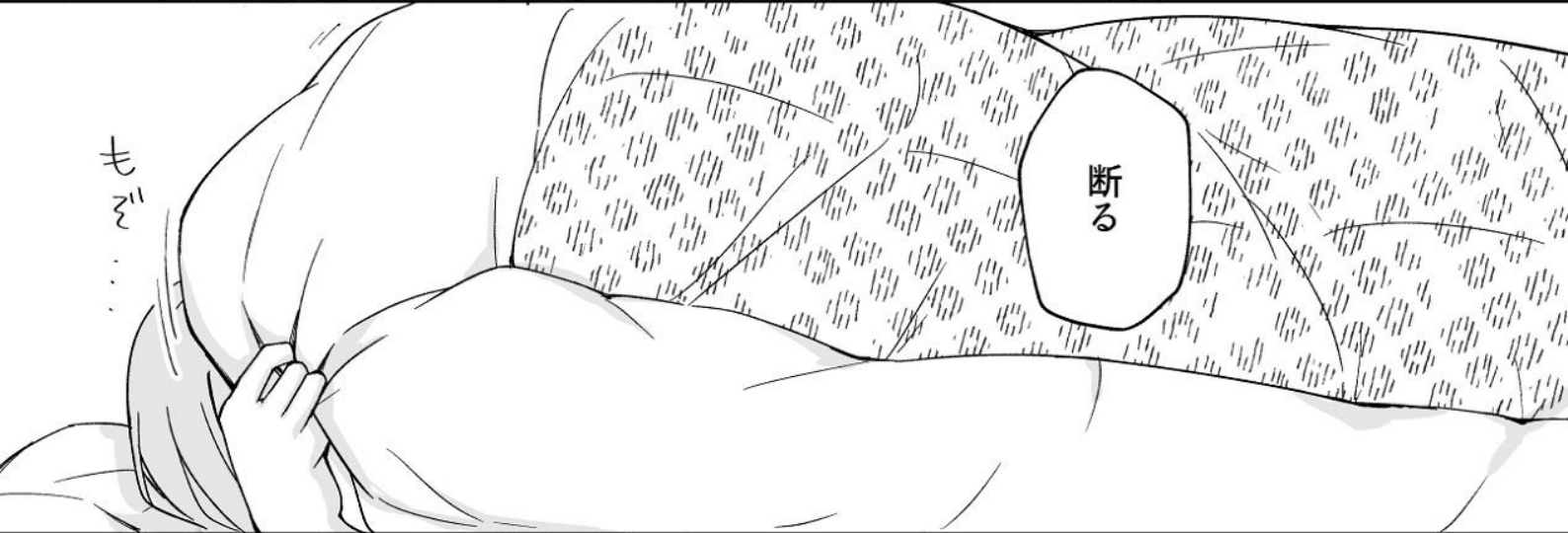
助ける
方法は

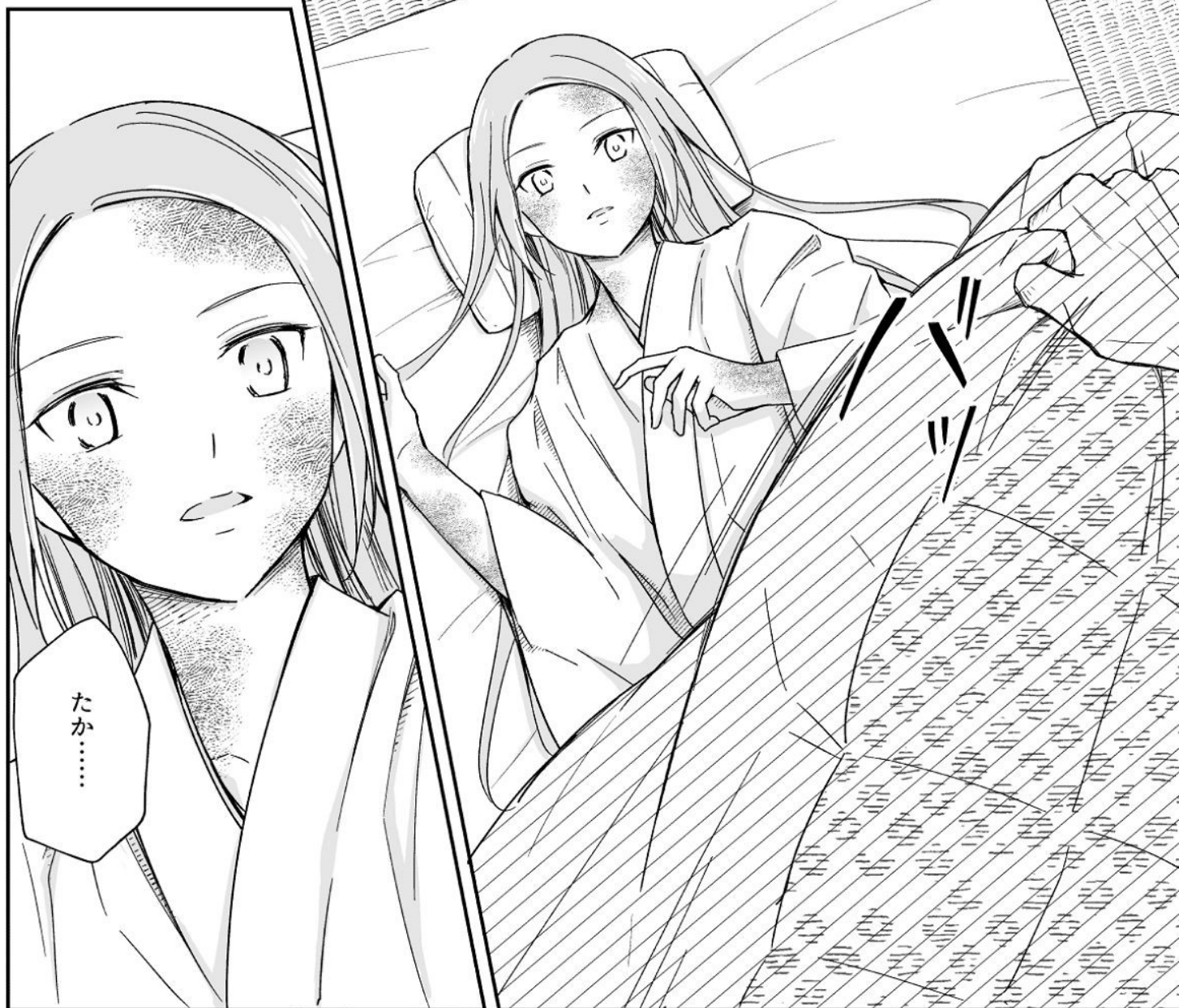
水神殿より
聞いた

拙者を
婿にしてくれ

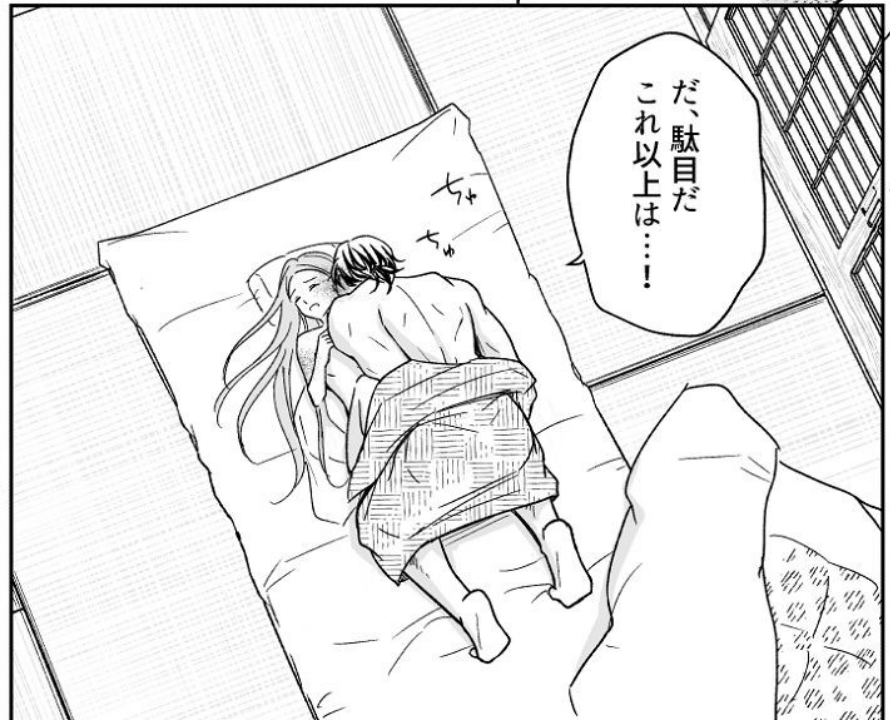
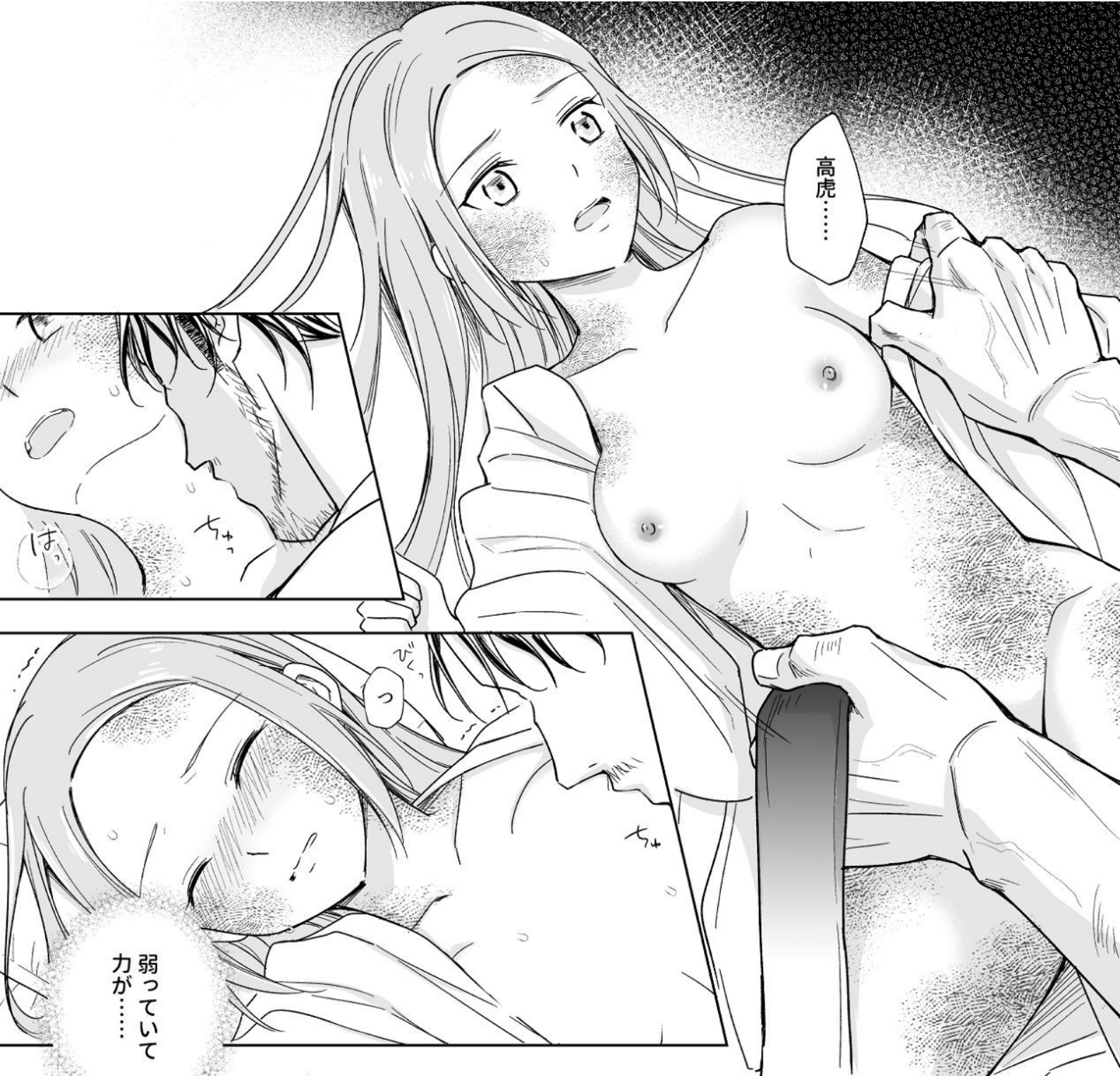
小梅！



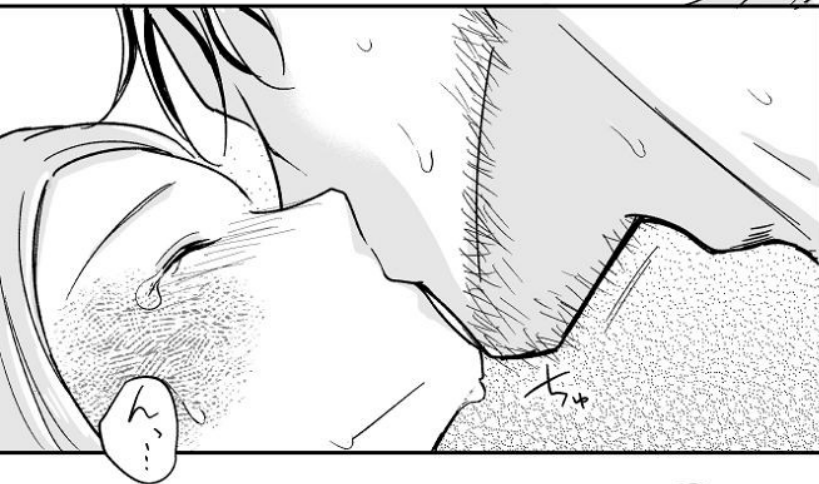
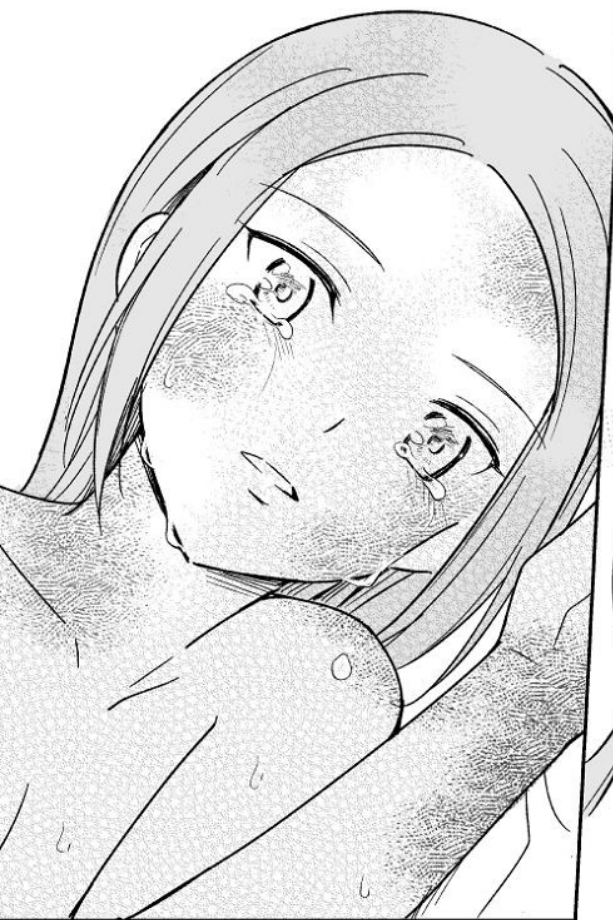




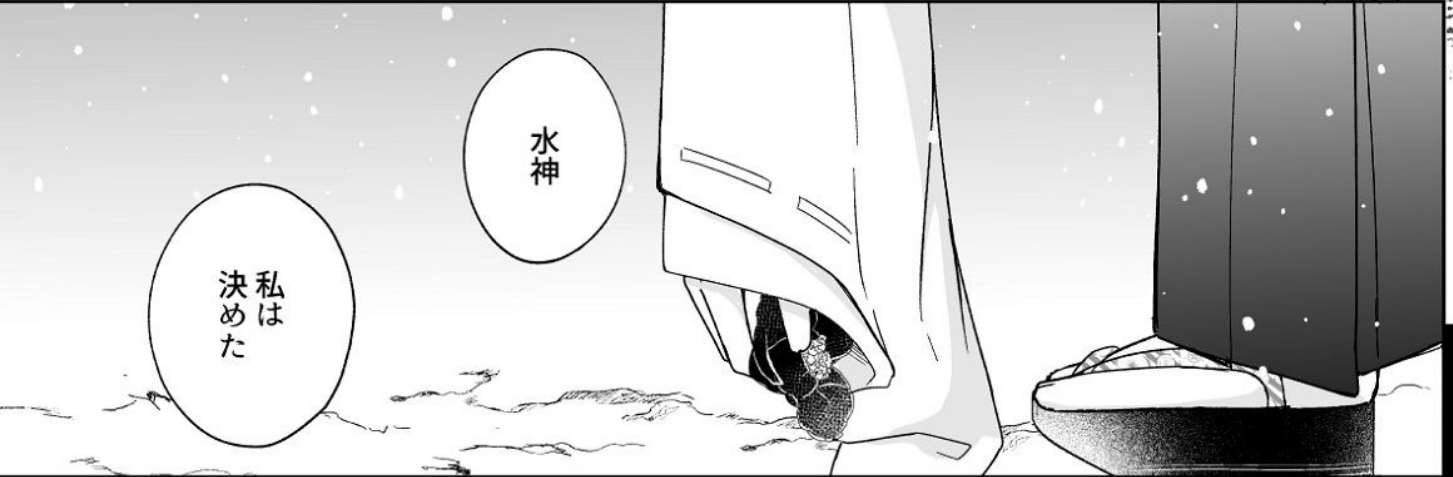
許せ







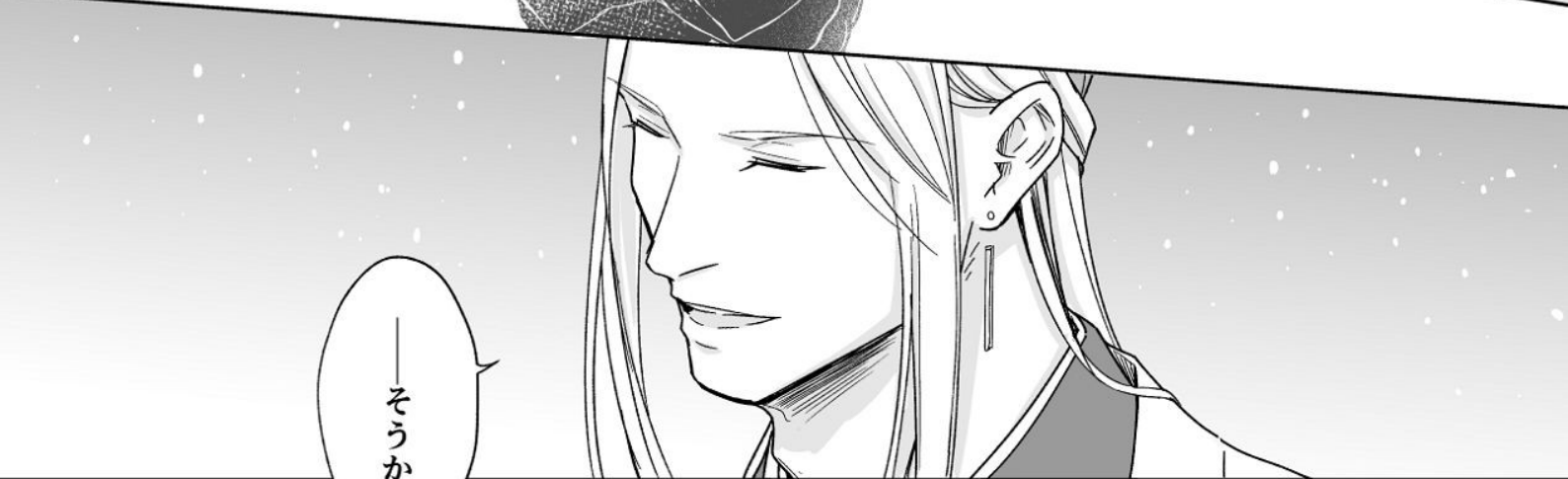




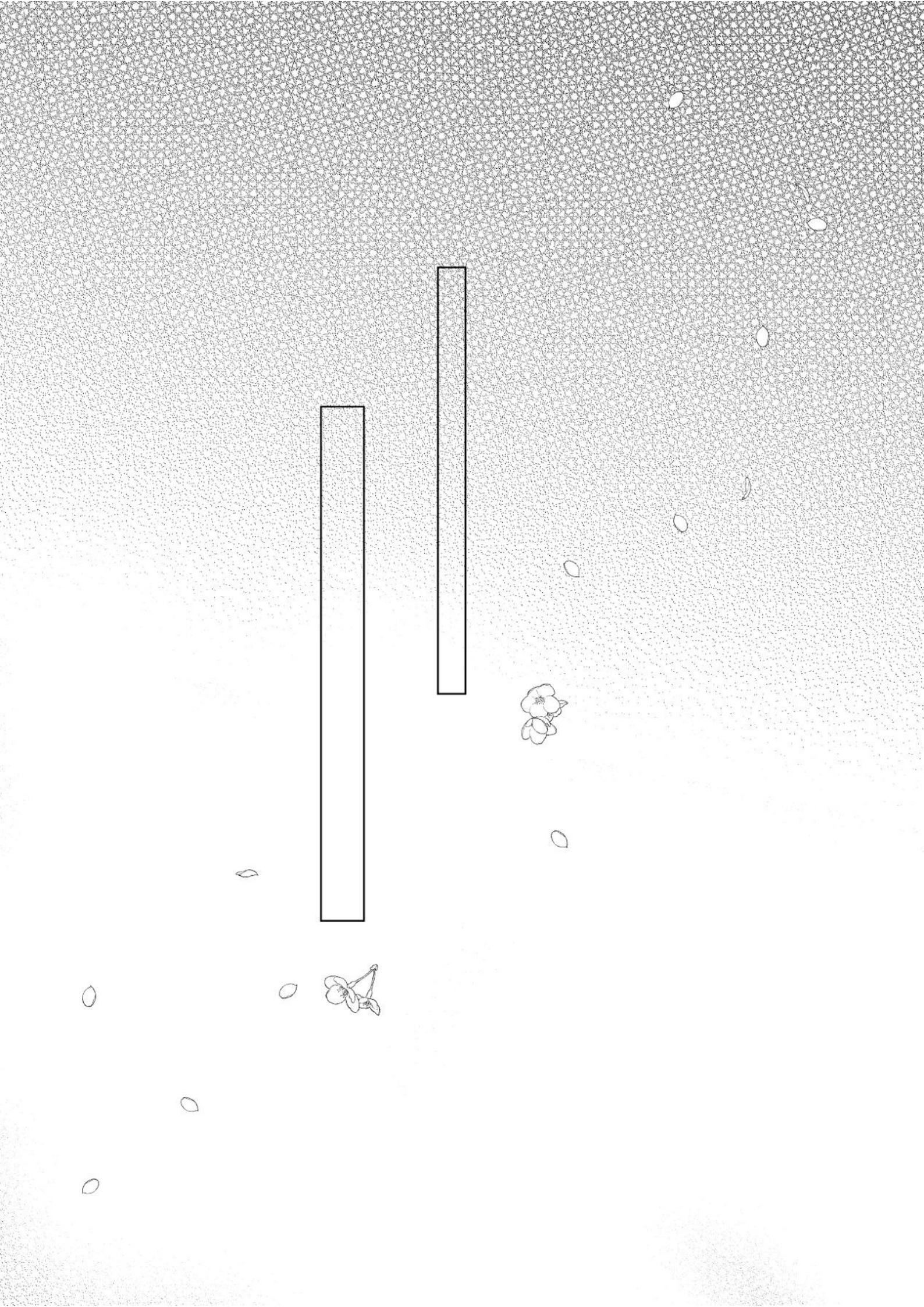


婿はとらぬ

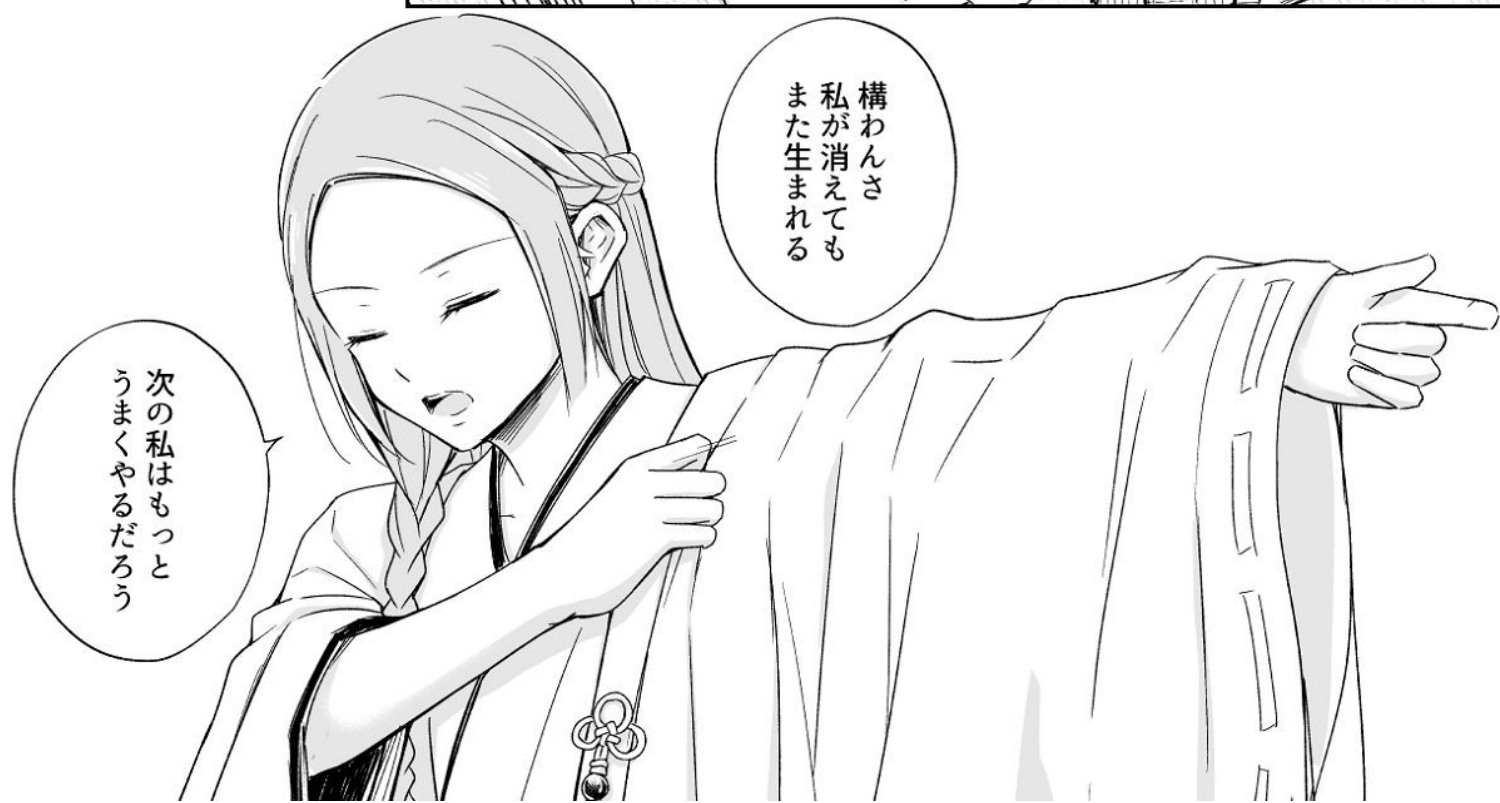
二度と



—そうか









なんだそれ

もういない男に
操を立てて

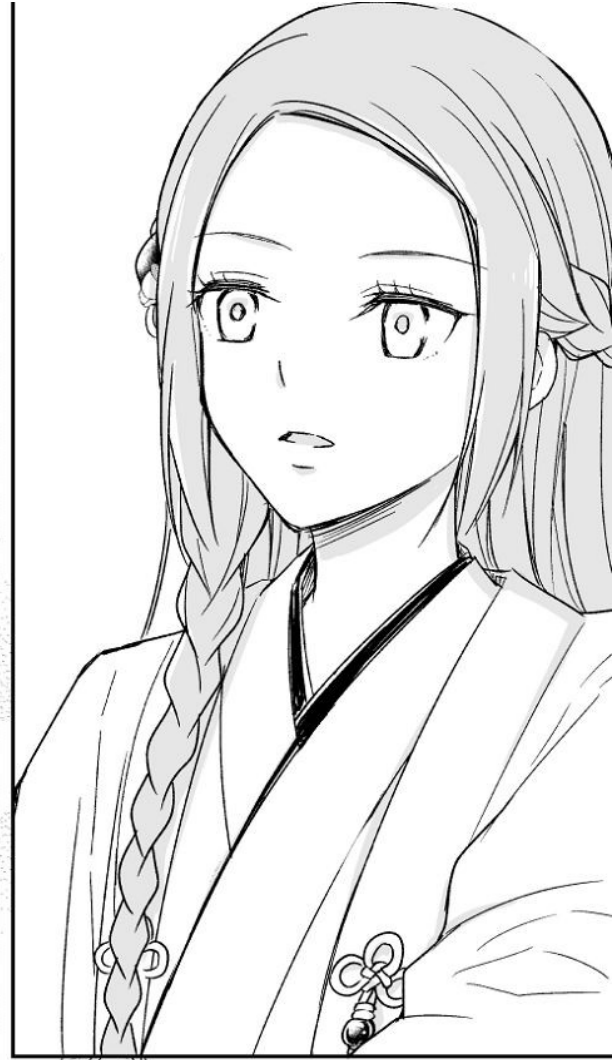
自分も消えて
いいってか？

お前にどうこう
いわれる筋合いは…

そんな風に
死を想うのは
やめろ！



生きているんだぞ！
俺も、お前も



……生きてる

そうだ

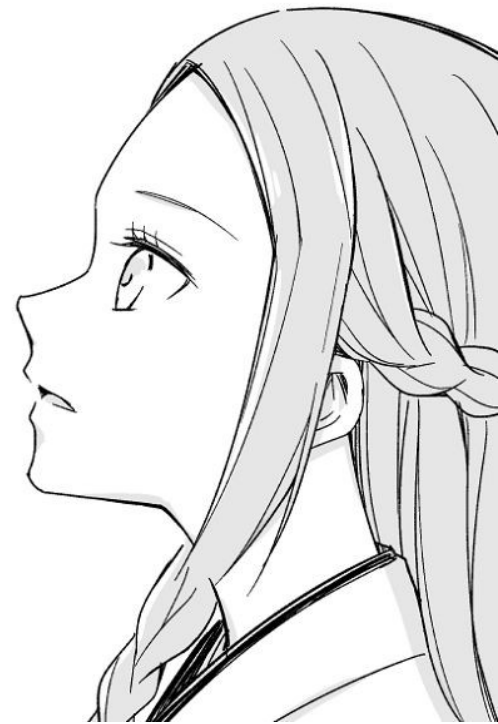
私が

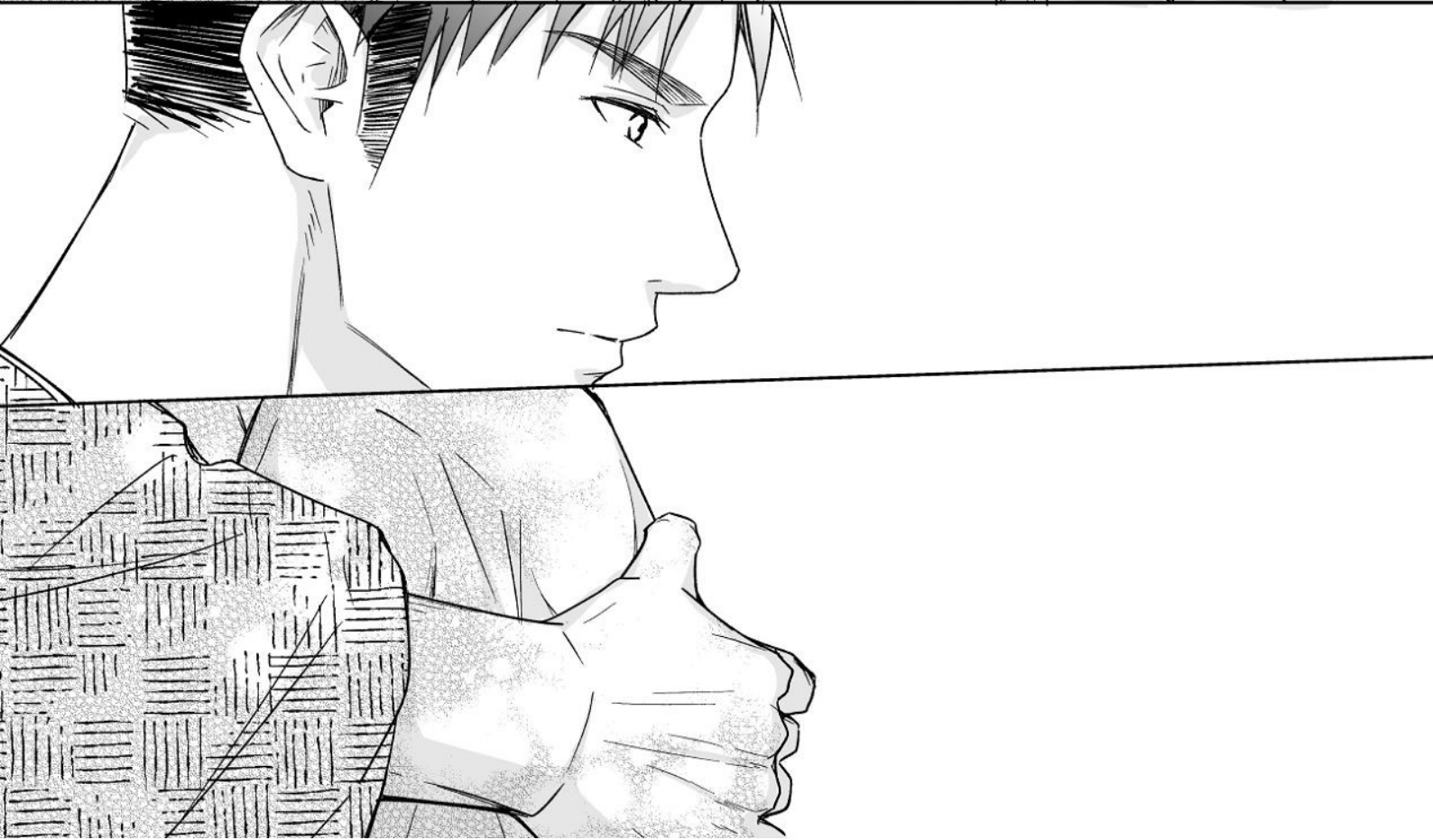
そうだ

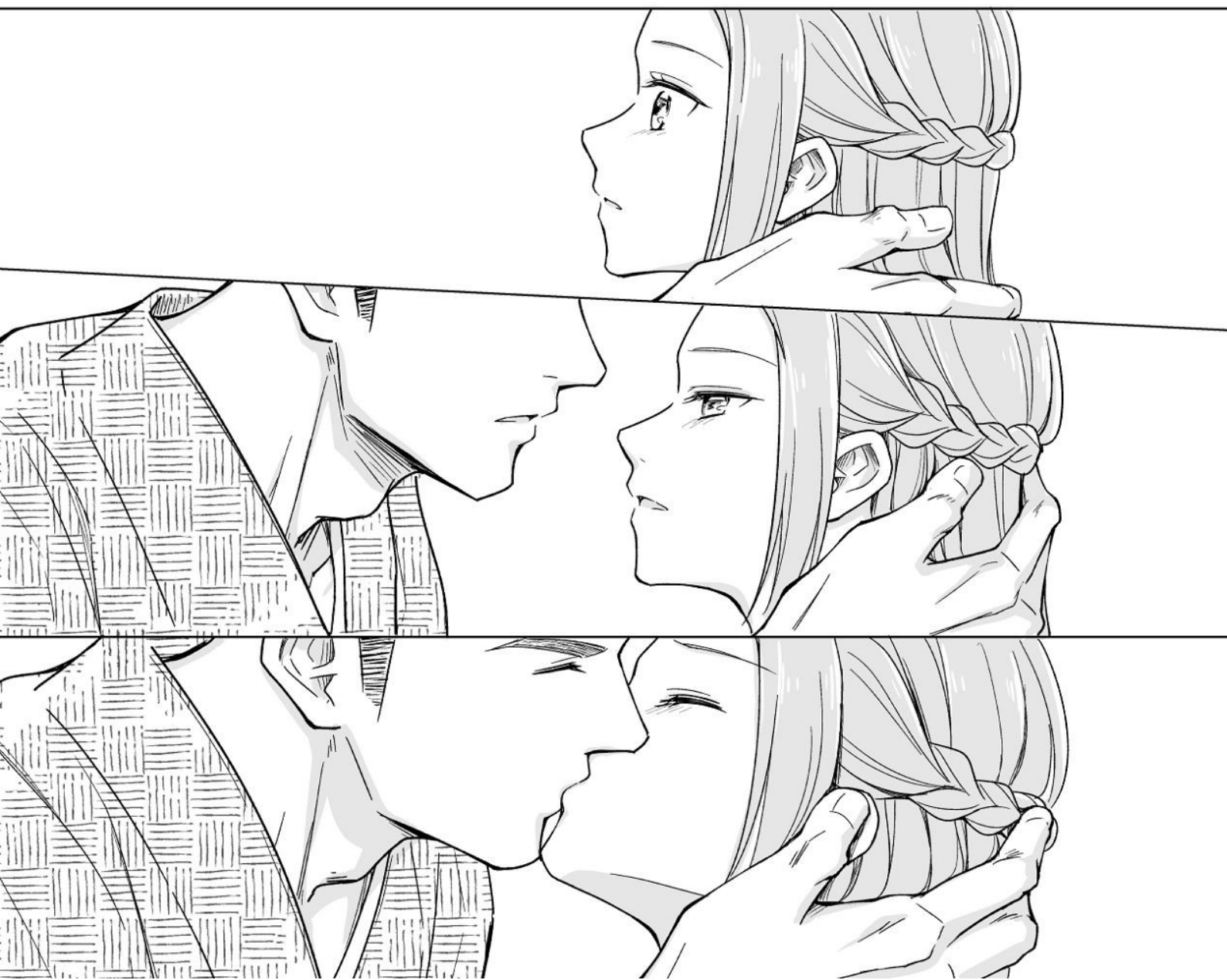
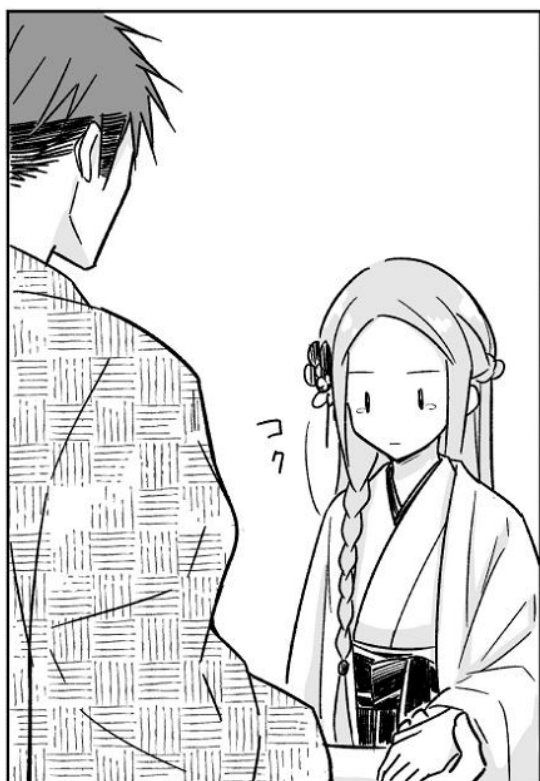


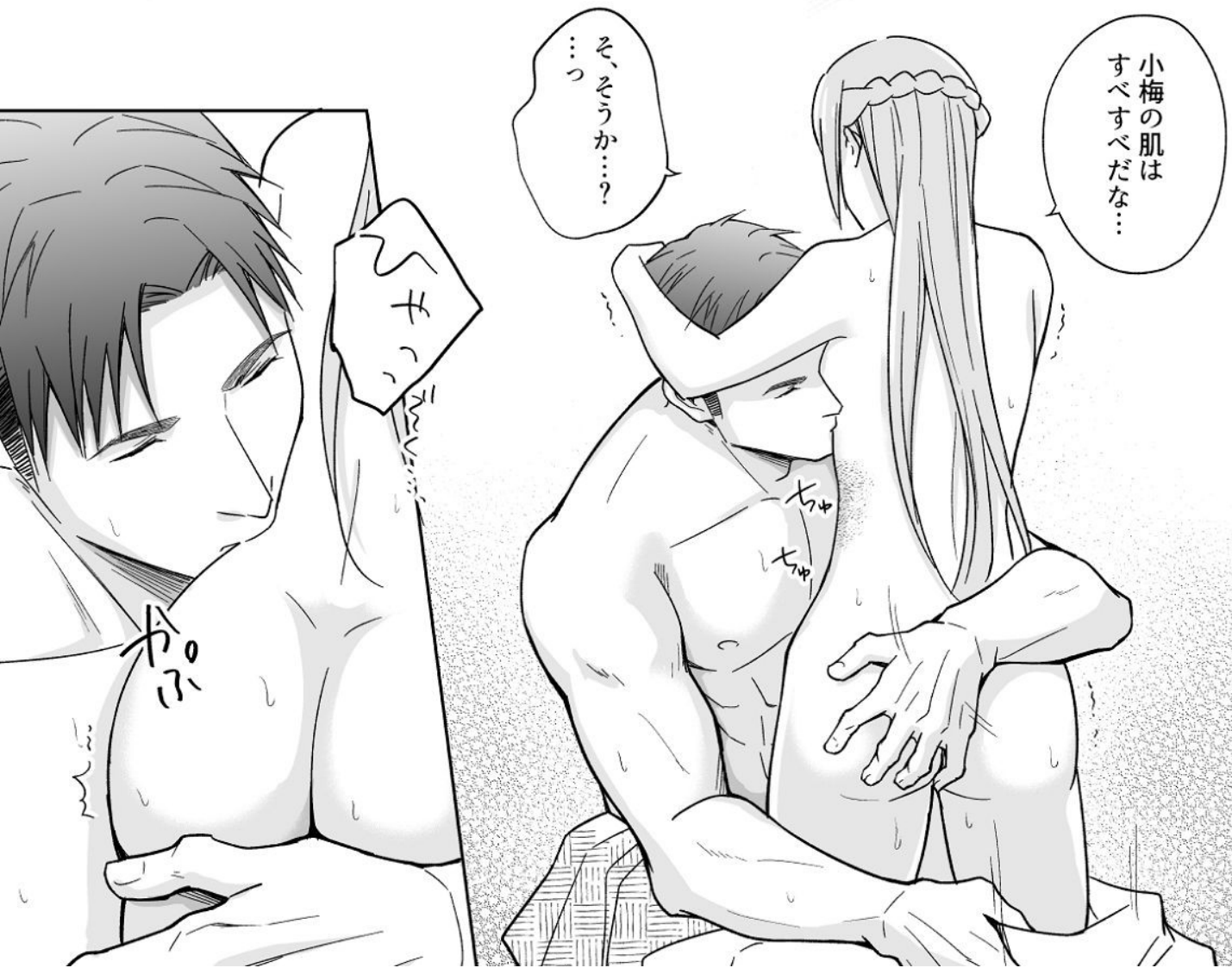
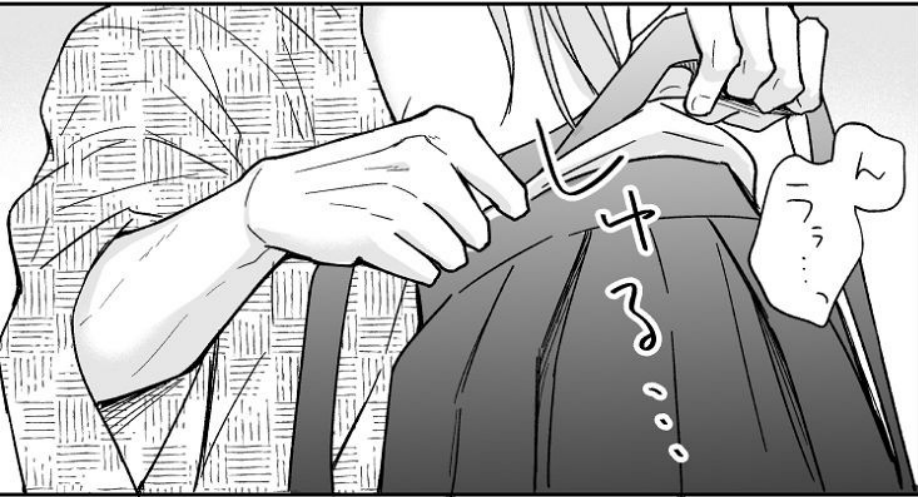
そうだ、
生きてるぞ

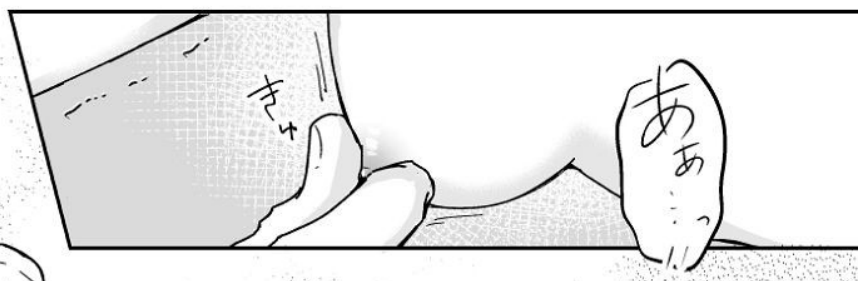
……お前も

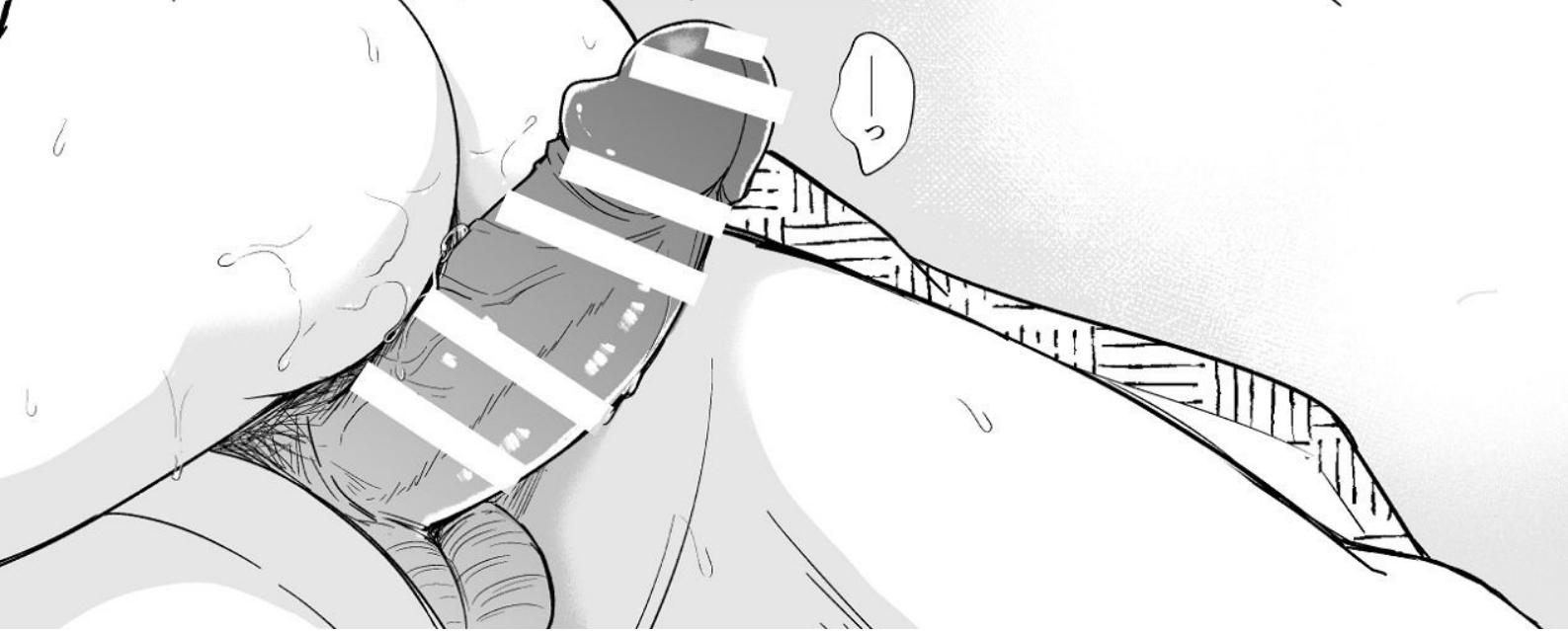


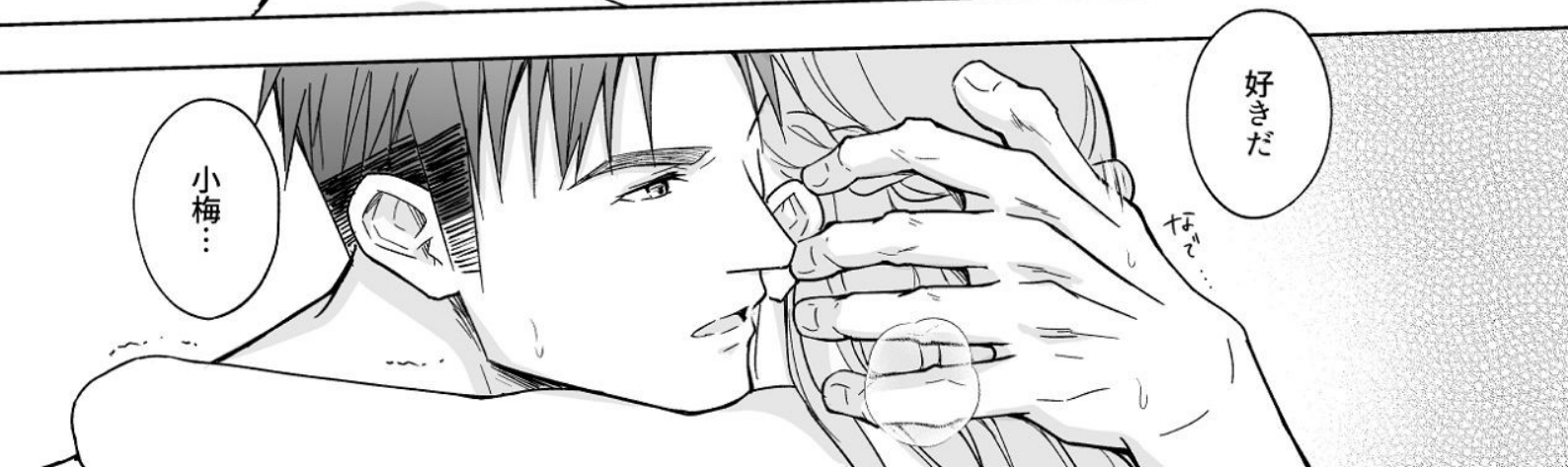












入れても
いいか？

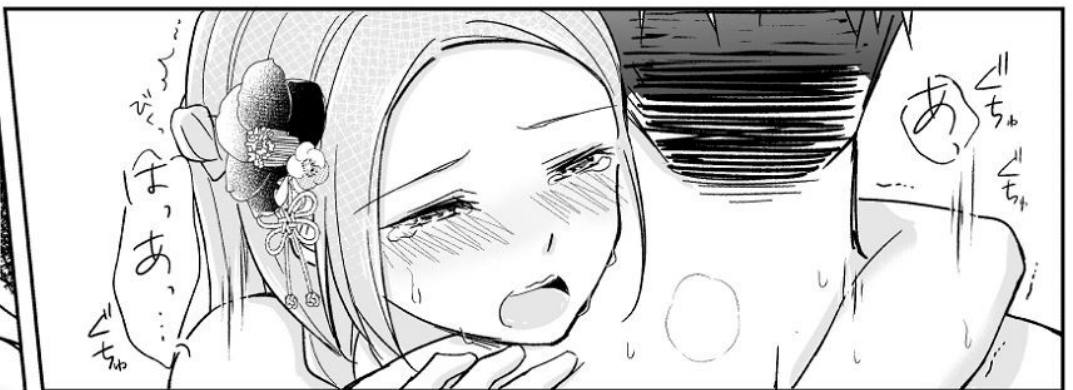
い、良いぞ...

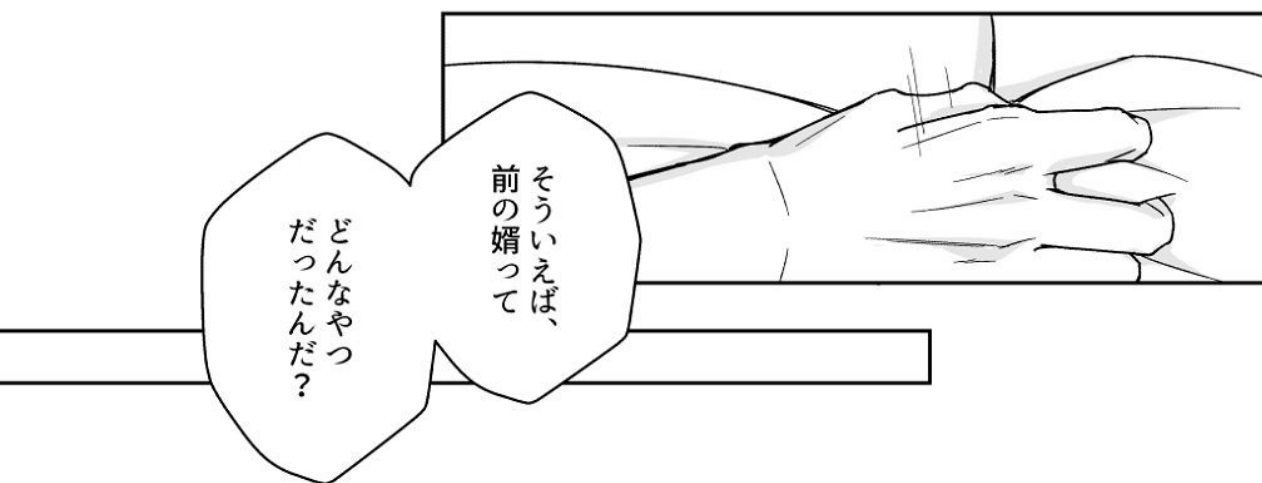
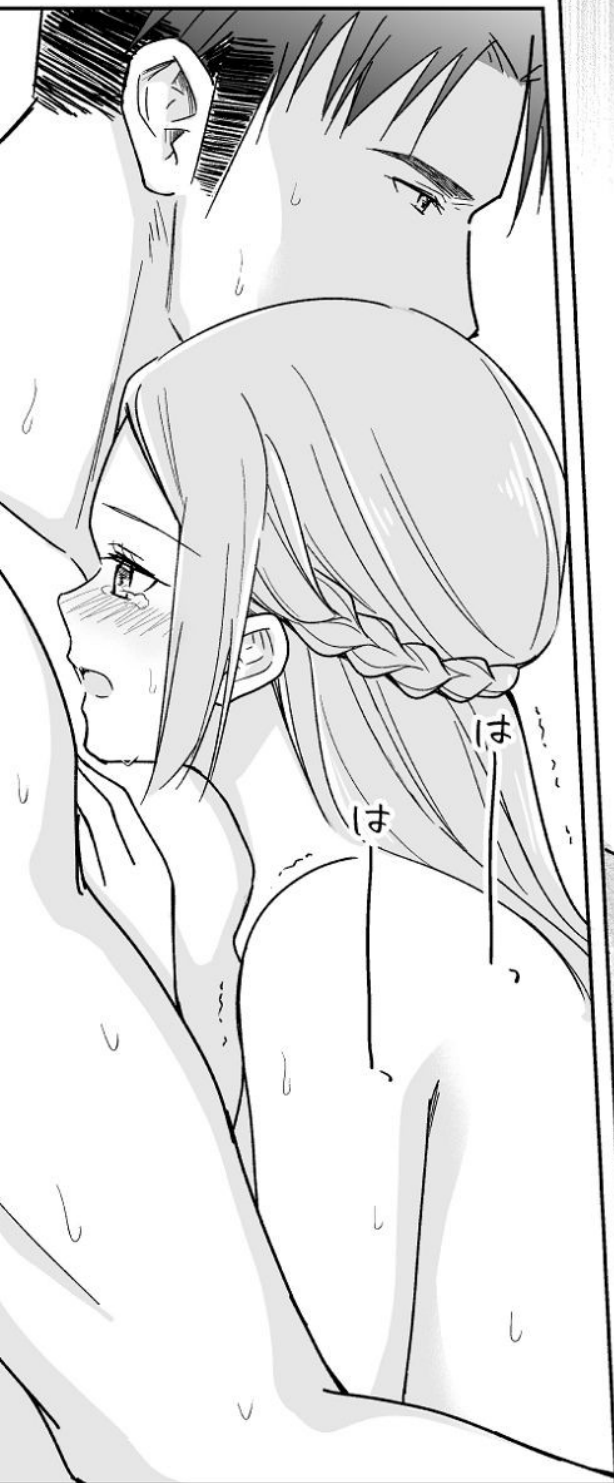
ああ...っ!

ぎゅん...

好きだ

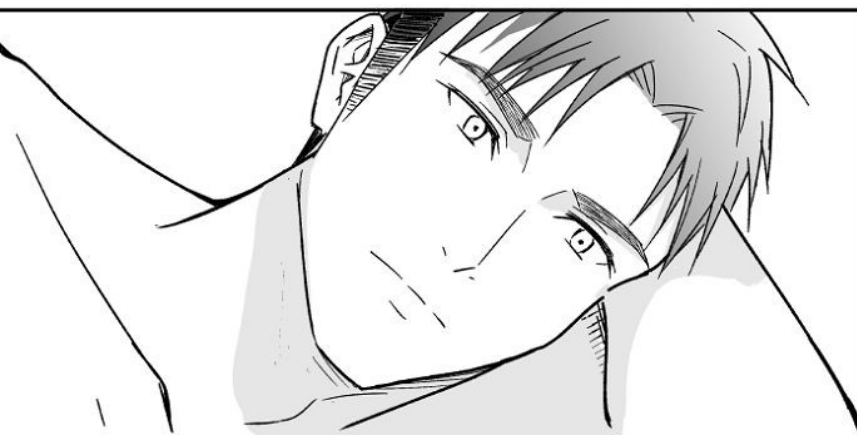
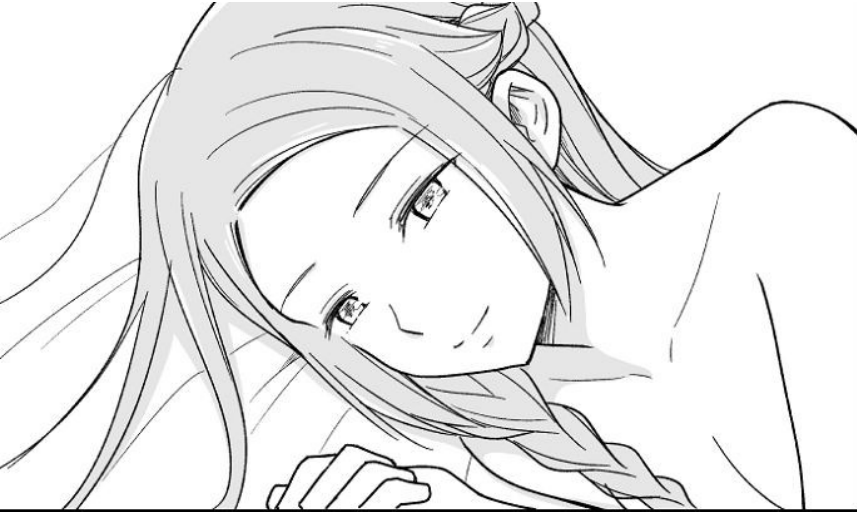
小梅...

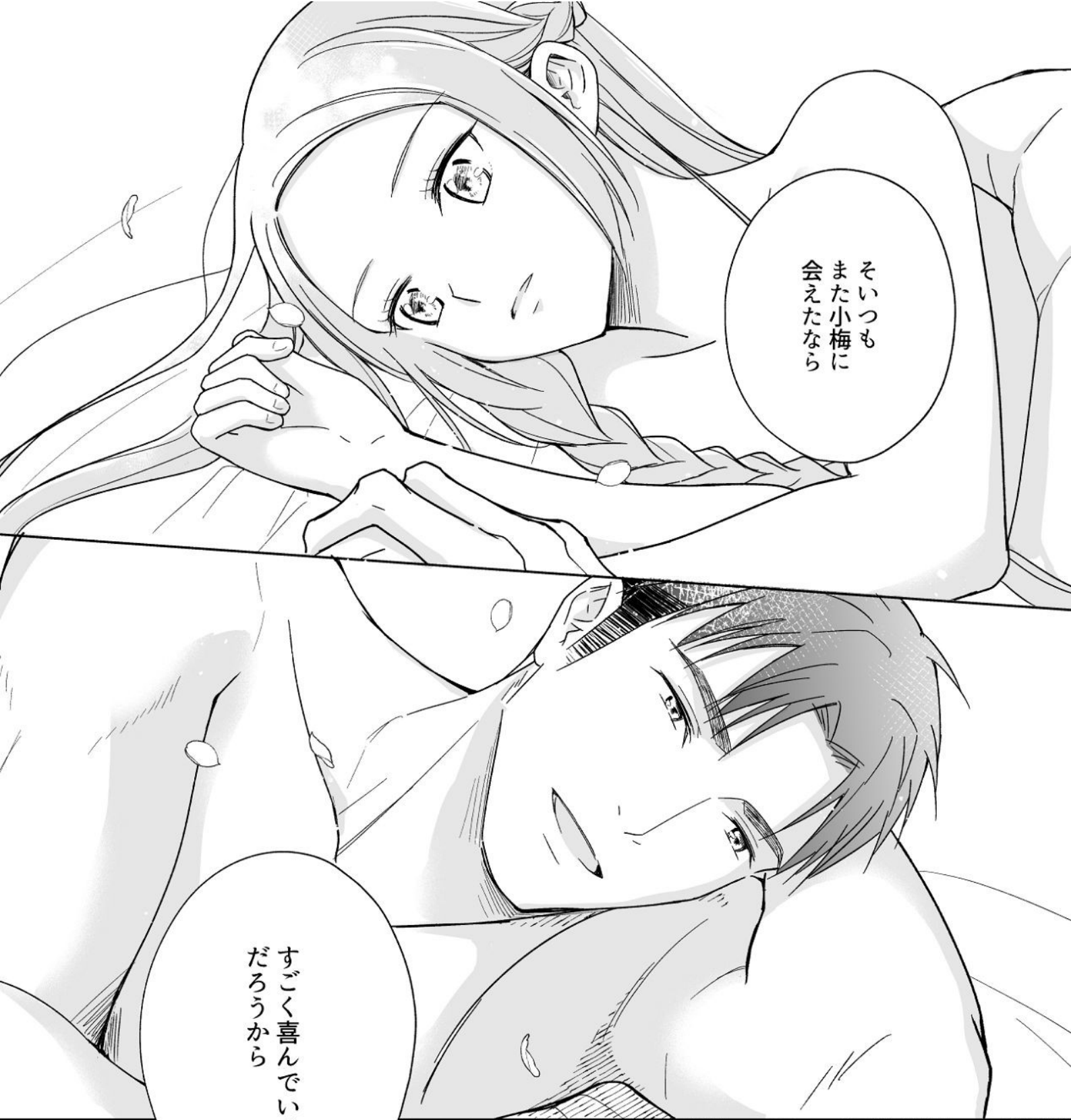




どんなやつ
だったんだ？

そういえば、
前の婿って





そいつも
また小梅に
会えたなら

すごく喜んでいる
だろうから

『花神の婿』（はながみのむこ）

- －発売日: 2026年01月10日
- －漫画: 柚子ゆう / Liry Rain
- －表紙デザイン: カジデザイン
- －連絡先: yuzu27r☆gmail.com

◆ DLsite

https://www.dlsite.com/girls/circle/profile/=/maker_id/RG53636.html

◆ Ci-en

<https://ci-en.dlsite.com/creator/5921>

◆ X

https://x.com/liry_rain

©2026 Liry Rain / Yuzu Riyu

無断転載・アップロード等を禁じます。

この作品はフィクションです。実在の人物、団体とは関係ございません。

This is a work of fiction. Names, characters, and incidents are fictitious.

Translations (EN/CN and more) are being released gradually on DLsite.





神は、人に
甘いものなのだ



あとがき

こんにちは。柚りゆう/Liry Rainです。
ここまで読んでくださってありがとうございます！

今作から自作シナリオです。
「拒否できる力がある」というのがひとつ描きたかったものでしたが、
描いてるうちに、物語は思ったより大きなところへ向かっていきました。
いつもと違う読書体験になっていたら幸いです。

今作は『虹祭祀譚』シリーズ 1 作目、テーマカラーは『赤』になります。
次回作は今作でも登場した水神様のお話です。
雰囲気を変えて濡れ場濃いめの予定です。

作品チャートも封入しておりますので、もし今作で少しでも刺さるものがありましたら、気になる作品だけでも今後追いかけていただけたらとても嬉しいです。

最後に、いつも読んでくださっている皆様、本当にありがとうございます。
もしよろしければ、感想などを残していただけたら、
次回作の大きな励みになります。

皆様の心に響くなにかがありますように。

Thank you for reading!
I hope you enjoyed the story.

Overprotective love—fluffy, tender, and passionate.





それでも、世界は人間を拒まない